

あらかしの^も森^の林通信

4月号



● 平成22年度 施政方針

● 平成22年度 由布市予算

● まちづくりスタッフの異動

『地域自治を大切にしたい』 住み良き日本一』のまちづくり

平成22年度の市政運営についての
所信と施策の概要について申し上げます。

地域経済の停滞は、市民の皆さんの日々の暮らしはもとより、市の財政運営の基盤でもあります。税収の減少へと繋がり、これまで以上の厳しい財政運営を余儀なくされることになってくるものと思われまします。合併直後の財政の危機的状況については、議員各位をはじめ市民の皆さんのご理解とご協力の中で一定の改善が見られたところですが、合併10年後の交付税の算定替えや本格的な分権時代の到来を考えると、本庁舎方式をにらんだ組織人事のあり方の検討、行財政改革や総合計画の見直し、合併後未整備であった社会基盤の整備・維持計画、地域の産業政策など各分野における計画の策定など、由布市としての中長期的視点に立った

行財政運営を行う基礎づくりの年に
したいと考えております。

また、こうした厳しい状況だからこそ、次をにらんだ種まきをする時期でもあります。今回の予算編成にあたっては、次の5つのテーマで特別枠を設け予算計上を行っております。

- **地産地消と観光振興**
- **国内外交流対策**
- **教育資質の向上**
- **高齢化と限界集落対策**
- **子育て支援対策**

また、こうした予算を具体化する
ための組織としては、現在、産業建設部に所属している契約管理課を管理部門の総合化の観点から、総務部に所管替えするとともに、組織機構、人材育成、職員管理、振興局と本庁

舎のあり方を検討する人事職員課、スポーツを通じた青少年の健全育成などを所掌するスポーツ振興課の新設をはじめ、産業廃棄物の問題に専門的に取り組む産業廃棄物対策課の設置等を行うこととしています。

いずれにしても、事業の推進にあたっては、議員各位をはじめ市民の皆さんとともに考え実行する中で「**地域自治を大切にしたい住み良き日本一**」のまちづくりに全力で取り組んでいきます。

それぞれの取り組みの概要につきましては、総合計画の施策大綱別にご方針を申し上げます。

1点目の、**教育・文化の充実**につきましては

由布市の将来を担う子どもたちが、健やかに、そして感性豊かに成長できるように教育環境の整備に取り組んでいきます。

由布市長 首藤 奉文

(平成22年第1回議会定例会での施政方針)

全ての子どもたちが夢を持ち自己実現を達成できるようにするために、授業の改善や家庭・地域と連携した取り組みを推進するとともに幼・小中の連携および由布高校との連携を推進していきます。

また、由布市には毎年30人余りの不登校生がいることから、予防的生徒指導(集団づくり)や教育相談の充実に取り組みます。

また、行政関係組織が連携した「由布っ子特別支援ネットワーク」を組織して適切な支援をしていきます。

教育環境の整備については、まず、市民に信頼される教育委員会の組織・体制を築くことが大切であると思ひます。

そのためにも外部の知見を活用しながら、教育委員会の権限に属する事務の点検・評価をさらに充実していきます。



▲教育資質の向上を目指して

22年度は星南小学校の西庄内小学校への統合があり、今後も学校の規模適正化等で生じる新たな問題についても、地域や保護者の方々と十分に協議をしながら対応していきます。

学校の耐震化につきましては、大切な子どもたちの尊い命を守るだけでなく、災害時には地域住民の応急的な避難場所としての役割も担っており、現在進めている耐震調査を23年度までに完了させるとともに、結果を公表し適切な耐震化事業を進めていきます。耐震

▼生涯スポーツの振興



診断の結果、診断値の低い由布院小学校につきましては、本年度予算に新築工事費等を計上しています。22年度に着工し23年度に完成を予定しており、23年度の2学期には供用を開始したいと考えています。

青少年の健全育成につきましては、家庭や学校、地域が一体となった教育体制を、公民館をはじめとした社会教育施設を拠点として構築していきます。

また、市民の皆さんがいつでも気軽にスポーツに親しんでいただけるよう地域スポーツの振興を図り、生涯スポーツ社会の実現を目指すため「由布市スポーツ振興計画」を策定するとともに、快適で安全な施設整備を計画的に進めていきます。

人権問題につきましては、同和問

題や女性問題をはじめとするさまざまな人権問題に、依然として多くの課題が残る現状から「由布市人権教育・啓発推進計画」に基づき、引き続き一人ひとりの人権が尊重される地域社会づくりに取り組んでいきます。

2点目の、**自然環境の保全と活用**につきましては

地球規模での環境問題が深刻化していく中で、私たち一人ひとりが身近なところから温室効果ガスを減らす努力をすることが大切です。そして、無駄のない循環型社会を構築することが二酸化炭素の削減にも繋がります。地球温暖化防止にも貢献するものと考えています。

このためにも、地球環境保全に調和した環境づくりを目指し、循環型社会の推進施策として、ごみの分別の徹底や地球温暖化対策協議会との連携をはじめ、エコバック運動の推進を通じて自然環境の保全に努めていきます。

由布市には、由布岳や男池、由布川峡谷などに代表される多くの自然景観が存在し、市民の皆さんや由布市を訪れる人の心に癒しをもたらしています。このような自然景観は、私どもにとっても大切な財産であり、貴重な地域資源でもあります。優れた自然環境を守りながら、未来の世



▲子育て支援対策を強化

代に継承しなければなりません。そのためにも、山桜日本一の里づくりや竹林の維持整備・森林の間伐の推進など、関係する皆さんのご協力をいただきながら、自然環境の保全に努めていきます。

なお、中止を予定しています「挾間町公共下水道事業」の代替案としての要綱の整備を行い助成をするとともに、跡地についても関係機関との協議を進めていきます。

農業集落排水施設の維持管理の充実や合併浄化槽の推進を図り、河川環境の保全と快適な暮らしへの取り組みを進めていきます。

3点目の、**保健・福祉の充実**につきましては

子どもから高齢者までが、安心して暮らすことのできるよう、保健や福祉・医療の連携による総合的なサービスの提供が必要であり、支えあい、助け合い、住みなれた地域で安心して暮らしていけるまちづくりを進めていきます。



子育て支援対策につきましては、保護者の労働形態や核家族化などの変化に伴って、保育環境の整備や子育てに対する不安の解消に努めるとともに、将来を担う子どもたちの健全やかな成長を、地域や家庭・学校で支援する体制づくりなど、総合的な施策を展開していきます。そのためにも「次世代育成支援行動計画」を基本として子育て世代のニーズに答え、安心して子どもを産み育てられるような環境づくりに取り組んでいきます。

医療費の助成については、未就学児まででしたが、小学校3年生まで枠を拡大するとともに、乳幼児のHib予防ワクチンの予防接種も助成していきます。

また、待機児童の解消に向けて本年度「はさま保育園」の改築工事を

行い、子育て支援の充実に努めていきます。

懸案である湯布院福祉センターの建設に本年度着手、23年4月の供用開始を目指し、福祉・保健サービスを充実していきたいと思えます。

4点目の、**観光・交流の促進**につ

きましては、観光振興を図るため、豊かな自然や豊富な温泉、さらには地域のイベントや祭りを観光資源とした滞在型の観光地づくりを目指していきます。

主な施策として、市内観光ネットワークの構築による循環型観光の推進をはじめ、地域の観光協会や関係団体への支援、観光宣伝事業による誘客の促進、広域観光や観光社会資本整備などに取り組むとともに、由布市における観光の指針となります「由布市観光振興計画」を策定し、訪れたくなるまち由布市を目指し、関係者と一体となった観光振興を進めていきます。

▼国際交流の推進（写真は韓国江陵市）



国際交流につきましては、韓国から文化交流の招へいを受けており、現地調査のための

▼観光政策の充実（写真は観光客でにぎわう湯の坪街道）



関係者を派遣することとしています。また、由布市における今後の国際交流のあり方について調査検討する委員会を設置します。

次に、国内交流につきましては、引き続き東九州観光圏や九州三湯をはじめ「やまなみ観光協議会」等と連携し、イベントの開催や関東・関西等のマスコミ等の訪問による誘客の促進に向け取り組んでいきます。

平成20年の10月「観光立国」の推進体制を強化するために「観光庁」が創設されたことは既にご存じのこととは思いますが、由布市にとっても「ゆふいん観光」の存在は大変重要であることから、本年4月より、観光庁に職員1人を派遣します。広い視野で観光推進政策を学んで、由布市の観光振興に役立ててほしいと願うものです。

5点目の、**生活・都市基盤の整備**

につきましては

由布市は、今日まで由布岳や黒岳をはじめとする緑の山々や大分川水系の清い流れなど、豊かな自然と調和しながら発展してきました。

今後も、計画的な土地利用を行うっていくことが重要な課題です。これまでの調査結果を踏まえて都市計画マスタープランを策定します。

また、湯布院の「湯の坪街道周辺景観計画区域」に見られるような景観形成は地域に大きな役割を果たしており、他の地域にもそれぞれの地域の特性に応じた景観計画を策定し、良好な景観形成を図っていききたいと思います。

市民の皆さんの暮らしや社会経済活動を支える道路の整備は、地域振興の上で極めて重要であることから、安全性や利便性にも配慮しながら、道路補修、離合所の設置等適切な維持管理を行うとともに、市道の計画的な整備を促進するため、道路整備計画を策定し計画的な整備を行っていきます。

消防・防災についてですが、災害などから市民の生命や財産を守り、安全で住みよいまちづくりを進める

ため、消防施設や資機材の整備を図り、老朽化した消防ポンプ等の車両を計画的に更新し消防体制を強化していきます。そして、予測困難な自然災害に対しては、日ごろからの「備え」に万全を期するとともに、職員の危機管理意識を高めながら、より有効な防災対策を講じていきます。

市民の快適な暮らしを支えるライフラインとなります。上水道については、紫外線処理装置を設置し水道水が汚染されないよう予防し、安全でおいしい水の安定供給に努めるとともに、水道事業の健全化に取り組んでいきます。

公共交通については、高齢化社会や地球環境の面からも重要な役割を担っております。コミュニティバスや、スクールバスのコースやダイヤ改正を行うなど、引き続き利用者の利便性の向上に努めていきます。

6点目の、**産業の振興**につきましては

農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や担い手不足から山間地域を中心に農地が荒廃し、有害鳥獣による被害も増加の一途をたどっていることから、集落営農組織の設立支援や経営指導等を中心に地域農業を守るための施策を展開します。

さらに、耕作放棄地対策として委員会を設置し、農地の有効利用のた



▲農産物のブランド化を推進

めの事業に取り組んでいきます。林業につきましては、間伐の促進、林道の維持管理、特用林産物の振興を行い、「企業参画の森づくり」などの事業や広葉樹の植林を推進します。

また、獣害対策としまして、集落単位での防護柵の設置や個人の電気柵の設置作業を推進します。課題でもある農業と観光の連携を



▲有害鳥獣のシカやイノシシ肉を使ったジビエフェア

図るための「地産地消」をはじめ、農産物のブランド化を進めるための専属の職員を配置し、新規・重点事業として取り組んでいきます。

中小企業者の支援につきましては、各商工会や関係団体等と連携を図り、商業の活性化を図るとともに中小企業者利子補給補助金の枠を拡大するとともに、国の中小企業者セーフティネット資金等の活用による支援を引き続き実施していきます。

また、安心できる消費生活対策としましては、高齢者や社会的弱者をターゲットにした消費者被害が年々増加し、手口も巧妙になっていることから、引き続き「消費生活相談員」を配置し関係機関と連携しながら相談窓口の充実を図っていきます。

7点目の、**住民参加・協働の促進**につきましては

基本理念の一つでもある「協働」の実現は、私たち行政が多くくの市民

の皆さんに、市政に参加しやすい環境を整備していくことにあると思います。

由布市住民自治条例の制定を受け、多くの市民の皆さんの意見をまちづくりに反映していくために、重要な計画などを市公式ホームページや「市報ゆふ」などで情報提供・提案募集を行い、広く皆さんからの意見を募集しながら、住みよい、魅力にあふれたまちの実現に向け取り組んでいきます。

また、地域づくりグループやNPOとの連携をはじめ「田舎で暮らし隊事業」や「小規模集落支えあい事業」等による協働を推進します。

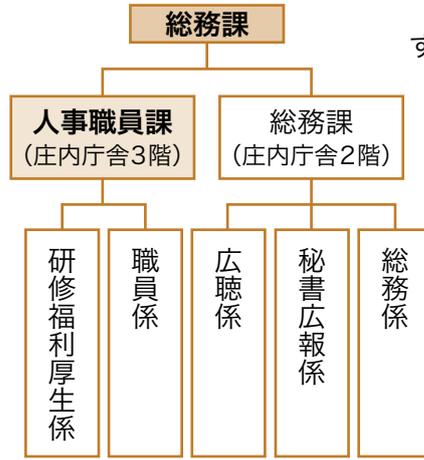
今なお、厳しい経済状況下におかれています。雇用対策などに配慮し、一般会計では前年度対比5.3%増の予算編成を行ったところ



次代を担う子どもたちにしつかりとこのすばらしい由布市を引き継ぐことができるよう、全力でその責務を果たしてまいります。議員各位をはじめ市民の皆さんの一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。私の所信とさせていただきます。

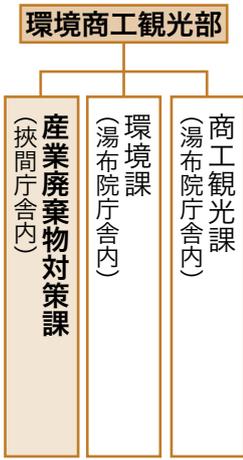
4月から組織機構が一部変わります

① 適正な人事管理と職員研修の強化、さらに本庁舎方式を調査研究のため、総務部に**人事職員課**を新設します。また、広報係が総合政策課から総務課へ移管し、総合政策課から総務課へ移管し、総合政策課広報統計係から統計係に変わります。

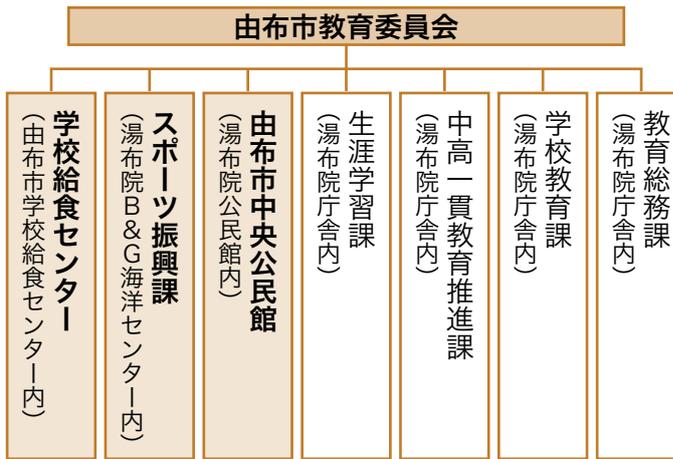


② 産業建設部**契約管理課**を産業建設部から総務部(庄内庁舎内)に移管します。

③ 挾間町内の産業廃棄物処理場建設に対応するため環境商工観光部に**産業廃棄物対策課**を新設します。



④ 市のスポーツ振興を図るため、由布市教育委員会内に**スポーツ振興課**を新設します。また、同委員会内に**学校給食センター**、現在の湯布院公民館内に**由布市中央公民館**を新設します。



⑤ その他、「花いっぱい推進」および「国土調査事後事務」を産業建設部建設課が所管し、「公園管理(一部を除く)」を産業建設部都市・景観推進課が所管します。

4月から5月まで

市役所の窓口業務時間を午後6時まで延長します

午後6時

由布市役所では、平成22年4月から5月までの2ヵ月間、月曜日から金曜日(祝日を除く)の各種証明書の発行業務時間を、これまでどおり午後6時まで延長します。6月以降につきましては、住民サービスの向上や窓口業務のあり方について再度検討させていただくため、あらためて市報や由布市公式ホームページ等でお知らせいたします。

取扱業務については次のとおりですが、時間延長中にお取り扱いできる業務内容が、他の関係機関への照会を要するものなど、内容によっては対応できない場合もありますので、不明な点は、必ず事前にお問い合わせください。

■開庁(延長)日時

平成22年4月1日から平成22年5月31日
月曜日から金曜日(祝日を除く)の午後6時まで

■開庁場所

- 庄内庁舎…市民課窓口、税務課窓口
(☎097-582-1111)
- 挾間庁舎…地域振興課窓口
(☎097-583-1111)
- 湯布院庁舎…地域振興課窓口
(☎0977-84-3111)

■取扱業務

住民票等に関するもの

1. 印鑑登録証明書
2. 住民票
3. 戸籍謄本・抄本
(現在戸籍に限る)
4. 戸籍の附票
(現在の住所が載っている戸籍の附票のみ)
5. 印鑑登録

税等に関するもの

1. 所得証明書
2. 所得額・課税証明書
3. 課税証明書
4. 非課税証明書
5. 評価証明書(土地・家屋)
6. 公課証明書(土地・家屋)
7. 資産証明書
8. 完納の納税証明書
 - ① 納税証明書
 - ② 軽自動車税納税証明書(車検用のみ)

平成22年度 当初予算が決定しました!

一般会計予算

156億4,530万円

問い合わせ◆財政課財政係 ☎ 097-582-1111 (内線 215・217)

各会計別の予算額

(単位:千円)

会 計	H22当初予算	対前年増減	増減比
一 般 会 計	15,645,300	785,100	5.3%
国民健康保険特別会計	4,039,633	37,860	0.9%
介護保険特別会計	3,324,729	108,702	3.4%
老人保健特別会計	3,618	△ 27,490	△ 88.4%
後期高齢者医療特別会計	376,844	2,107	0.6%
簡易水道事業特別会計	195,945	△ 65,880	△ 25.2%
農業集落排水事業特別会計	109,042	△ 10,153	△ 8.5%
健康温泉館事業特別会計	140,983	△ 904	△ 0.6%
公共下水道事業特別会計	11,098	△ 620	△ 5.3%
上水道事業特別会計	891,289	45,945	5.4%
(収益的)	502,368	3,713	0.7%
(資本的)	388,921	42,232	12.2%



はじめに

由布市の平成22年度当初予算が、このほど開かれた平成22年第1回市議会定例会で審議、議決され成立しました。当初予算とはこれから1年間でいくらか収入があつて、そのお金でどんな事業をしようかと決めたものです。その内容についてお知らせします。

なお、市の予算は10の会計に分かれています。各会計別の予算額については、左図の一覧表をご覧ください。

皆さんの生活に最も関係の深い一般会計予算について説明します。今年度一般会計予算は156億4,530万円です。と言われても、数字が大きすぎてなかなか実感できませんよね。そこで「ゆふ家の家計簿」として数字を置き換えてみました。ゆふ家の月収を30万円とし、それぞれ金額に掛けて計算してみると、右表のようになります。

収入を見てみると、給与(市税)よりも親からの仕送り(地方交付税など)に頼っていることがはっきり分かります。また、預金の取り崩しや銀行からの借入(市債)も毎年のように行っています。

支出を見てみると、どうしても

支払わないといけない経費(義務的経費)である食費(人件費)や医療費(扶助費)およびローン返済(公債費)が、全体の52.9%を占めています。また、古くなった家の改築(投資的経費)や車の修理費(維持補修費)も必要ですし、子どもたち(特別会計への繰出金等)にもまだまだお金がかかります。

今後は親からの仕送りが減っていくことが予想されます。仕送りに頼らず給与やパート収入が増えるように引き続き努力し、また、支出においてぜひかかればひかえ、節約を心掛けていかなければなりません。食費(人件費)については、これからも切りつめていく努力をしなければなりません。

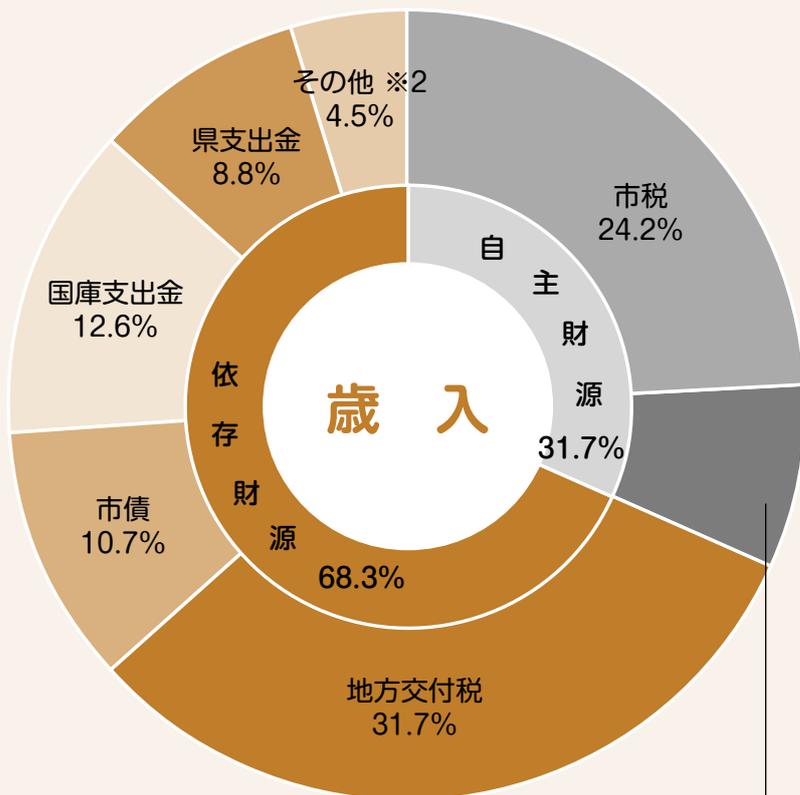
ポイントをチェック!

ゆふ家の家計簿

月収30万円の家庭に置き換えて...
由布市の予算を家計簿に例えてみました!

収入	一般会計予算	家計簿に例えると
市税	37億8,590万円	給与 73,000円
分担金・負担金	4億5,395万円	諸手当 9,000円
使用料など	5億5,494万円	パート収入 10,000円
地方譲与税	2,231万円	
各種交付金	6億9,243万円	親からの仕送り
地方交付税	49億6,342万円	173,000円
国・県支出金	33億4,781万円	
繰入金	1億5,784万円	貯金の取り崩し 3,000円
市債	16億6,670万円	銀行からの借金 32,000円
計	156億4,530万円	計 300,000円

支出	一般会計予算	家計簿に例えると
人件費	37億 432万円	食費 71,000円
扶助費	28億5,408万円	医療費 55,000円
維持補修費	3,814万円	車修理費 1,000円
投資的経費	21億8,782万円	家の増改築費 42,000円
補助費等	19億1,641万円	子どもの教育費 37,000円
物件費	19億1,145万円	光熱水費 36,000円
繰出金	12億8,522万円	子どもへの仕送り 24,000円
公債費	17億2,573万円	ローン返済 33,000円
その他	2,213万円	貯金など 1,000円
計	156億4,530万円	計 300,000円



※1：表1の13・14・17～21款の計
 ※2：表1の2～10・12款の計

その他 ※1 7.5%

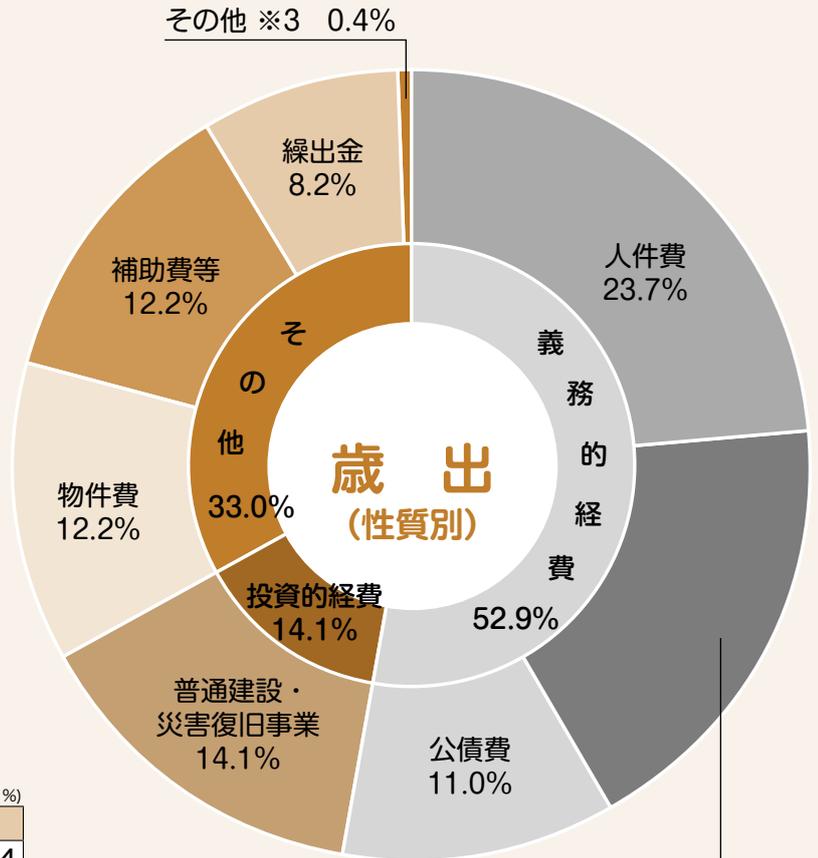
さて、前ページでは家計簿に例えた一般会計予算ですが、今度は実際の金額での円グラフや表をご覧ください(表1)。予算書では収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。歳出については性質別(表2)や目的別(表3)に分類することで、特徴を捉えることができます。

表1 一般会計当初予算(歳入)

(単位：千円%)

款	H22当初予算	対前年増減	増減率
1. 市税	3,785,894	△ 98,756	△ 2.5
2. 地方譲与税	223,099	△ 12,492	△ 5.3
3. 利子割交付金	10,348	△ 3,734	△ 26.5
4. 配当割交付金	2,780	△ 300	△ 9.7
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,404	215	18.1
6. 地方消費税交付金	317,922	△ 39,669	△ 11.1
7. ゴルフ場利用税交付金	33,846	△ 1,970	△ 5.5
8. 自動車取得税交付金	47,153	413	0.9
9. 国有提供施設等所在市町村交付金	13,555	△ 561	△ 4.0
10. 地方特例交付金	60,436	△ 7,913	△ 11.6
11. 地方交付税	4,963,421	60,270	1.2
うち普通交付税	4,713,421	185,570	4.1
うち特別交付税	250,000	△ 125,300	△ 33.4
12. 交通安全対策特別交付金	4,200	△ 473	△ 10.1
13. 分担金及び負担金	453,948	10,866	2.5
14. 使用料及び手数料	236,185	△ 4,936	△ 2.0
15. 国庫支出金	1,976,644	664,660	50.7
16. 県支出金	1,371,172	262,986	23.7
17. 財産収入	13,887	△ 2,601	△ 15.8
18. 寄附金	3	1	50.0
19. 繰入金	157,842	△ 87,084	△ 35.6
うち財政調整基金	113,192	△ 128,981	△ 53.3
20. 繰越金	200,000	0	0.0
21. 諸収入	104,861	25,378	31.9
22. 市債	1,666,700	20,800	1.3
合 計	15,645,300	785,100	5.3

続いて、
今年度の主な
取り組みを
ご紹介します



※3：維持補修費・積立金等の計

扶助費 18.2%

表2 一般会計当初予算(歳出性質別) (単位：千円%)

款	H22当初予算	対前年増減	増減率
人件費	3,704,317	△ 54,307	△ 1.4
物件費	1,911,455	145,038	8.2
維持補修費	38,145	△ 33,330	△ 46.6
扶助費	2,854,079	526,195	22.6
補助費等	1,916,406	158,047	9.0
普通建設事業	2,187,815	246,680	12.7
うち補助	1,229,659	445,876	56.9
うち単独	958,156	△ 199,196	△ 17.2
災害復旧事業費	4,030	0	0.0
公債費	1,725,728	△ 122,094	△ 6.6
積立金	3,102	△ 1,999	△ 39.2
投資及び出資金	0	△ 1,000	△ 100.0
繰出金	1,285,223	△ 73,130	△ 5.4
予備費	15,000	△ 5,000	△ 25.0
合計	15,645,300	785,100	5.3

表3 一般会計当初予算(歳出目的別) (単位：千円%)

款	H22当初予算	対前年増減	増減率
議会費	176,890	△ 3,925	△ 2.2
総務費	2,247,358	111,531	5.2
民生費	5,306,690	819,962	18.3
衛生費	1,538,737	33,735	2.2
労働費	5,000	△ 1,000	△ 16.7
農林水産業費	881,156	136,970	18.4
商工費	142,524	30,954	27.7
土木費	1,235,673	288,658	30.5
消防費	605,019	△ 48,470	△ 7.4
教育費	1,755,283	△ 454,112	△ 20.6
災害復旧費	4,030	0	0.0
公債費	1,725,728	△ 122,094	△ 6.6
諸支出金	6,212	△ 2,109	△ 25.3
予備費	15,000	△ 5,000	△ 25.0
合計	15,645,300	785,100	5.3

歳入の特徴としては、景気低迷による税収入の落ち込みが予想される一方、新たに創設された子ども手当の支給や道路改良事業費の伸びにより国庫支出金が増額となっています。

歳出の特徴としては、由布院小学校校舎の改築や福祉センターの建設といった投資的経費の増、また、子ども手当の支給や医療費の助成など保健・福祉関係経費(扶助費)の増額により、総額にして前年度比5.3%の増となっています。

予算の編成においては、中長期的視点にたった行財政運営を行う基礎づくりの年として事務事業評価制度を導入し事業の検証を行い、総合計画の実現に向け着実に前進させるための予算としました。今後も引き続き財政の健全化に努めていきます。

今年度の主な取り組みをご紹介します

教育の充実

由布院小学校校舎の耐震改築工事を行います。また、小中学校において臨時教員の雇用や教材の充実を図り、子どもたちの教育環境の整備に取り組みます。由布高校のスクールバスの運行や通学費への補助を行い、地域に信頼・期待される学校づくりを目指します。



由布院小学校改築	4億7,900万円
臨時教員雇用・教材費購入	1,395万円
小学校英語教員雇用	712万円
由布高校スクールバス運行・通学補助金	1,267万円

保健・福祉の充実

湯布院地域における保健福祉サービスの活動拠点の施設として福祉センターを建設します。また、児童医療費の助成の対象を小学校3年生までに拡大し、乳幼児を対象としたHibワクチン接種の助成を今年度よりはじめます。安心して子どもを産み育てられる環境づくり、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らすことのできるまちづくりを目指します。



福祉センター建設	3億4,613万円
医療費助成の充実	2,842万円
乳幼児Hibワクチン接種助成	180万円
子育て支援事業	310万円
高齢者インフルエンザ予防接種助成	1,251万円
介護予防・地域支え合い事業	2,400万円

観光・産業の振興

学校給食や市内の旅館などでの料理に地元産のお米や野菜を使うことを推進し、地産地消によるまちおこしを盛り上げます。また、辻馬車の新車購入や観光案内所の整備などを行い、滞在型・循環型の観光地づくりを目指します。



地産地消事業	624万円
観光振興計画策定	428万円
観光振興のための補助など	1,162万円
お買い物券発行	1,200万円

交流の促進

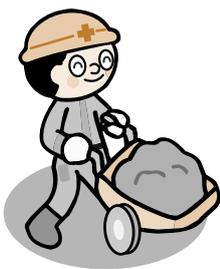
市民の国際交流・文化交流を深めるために友好姉妹都市を調査・検討していきます。また、APU開校記念行事に参加し、留学生との交流を通して市内小学生が国際感覚を身につけるきっかけづくりをします。



友好姉妹都市の調査検討	111万円
国内大学との協定・交流	23万円

生活・都市基盤の整備

市道向原別府線や市道時松中央線などの改良を行い、道路網の整備を推進します。また、水道水の細菌汚染被害を防止する設備を導入し、安全でおいしい水の供給に努めます。



市道改良	8億9,807万円
上水道高度浄水施設整備	1億8,970万円
都市計画マスタープラン策定	874万円

協働のまちづくり

人口減少や高齢化が進む小規模集落に支援員（田舎で暮らし隊）を派遣し、地域の新たな担い手として活躍してもらいます。また、小規模集落で暮らす方々の不安や悩み、問題等をアンケート調査し、住民がともに支え合い安心して住み続けることのできる集落づくりを一緒に考えます。



田舎で暮らし隊事業	748万円
小規模集落支え合い事業	306万円

小学校
1年生～3年生の
保護者の
皆さんへ

4月から 由布市児童医療費助成制度が スタート!



4月1日より、由布市児童医療費助成制度がはじまります。

◆対象者 小学校1年生から小学校3年生まで
◆自己負担金

通院1回・入院1日500円が上限額となります。(1医療機関毎に1カ月、通院4回分まで、入院14日分までを上限とします。上限の回数を超える診療については全額助成になります。)

また、調剤(薬代)については、自己負担金は、ありません。全額助成となります。

◆食事療養費
食事療養費が自己負担となりました。

入院時の食事療養費は、助成の対象外です。

◆手続方法
①初回申請時に登録を行います。
②医療費助成の請求は、領収書を1カ月単位として市役所に請求してください。

子育て支援課(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111 (内線3003)

地域振興課(庄内庁舎)

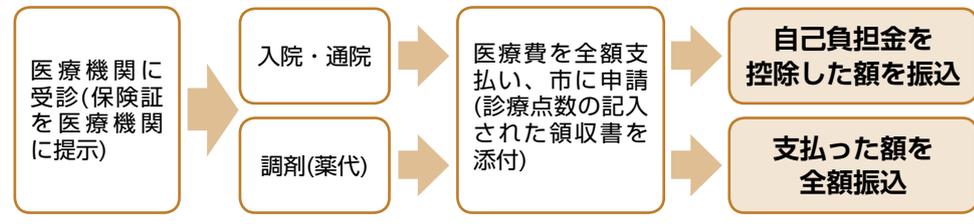
☎0977-582-1111 (内線127)

地域振興課(挾間庁舎)

☎0977-583-1111 (内線1233)

問い合わせ

◆支払方法



由布市みらいふるさと基金の運用状況に関する報告

ふるさと由布へ

ご協力ありがとうございました

平成21年4月～平成22年3月

① 寄附金の状況

番号	申込年月日	寄附月日	氏名(団体名)	住所	金額
1	平成21年 4月11日	平成21年 4月27日	後藤新平	大阪府寝屋川市	10,000
2	平成21年 4月14日	平成21年 5月 7日	幸田武生	埼玉県加須市	非公開
3	平成21年 6月10日	平成21年 6月19日	甲斐幸丈	非公開	非公開
4	平成21年 6月15日	平成21年 7月16日	非公開	福岡県	非公開
5	平成21年11月16日	平成21年11月26日	後藤正司	東京都調布市	1,000,000
6	平成21年12月 5日	平成21年12月14日	舟橋朋子	東京都世田谷区	1,000,000
合計					2,120,000

※件数は6件、総額2,120,000円の寄附をいただきました。

② 寄附金充当事業別内訳

(1) 自然環境の保全および景観の維持、再生事業(第1号事業)へ充当する寄附金

番号	申込年月日	寄附月日	氏名(団体名)	住所	金額
4	平成21年 6月15日	平成21年 7月16日	非公開	福岡県	非公開
5-1	平成21年11月16日	平成21年11月26日	後藤正司	東京都調布市	500,000

(2) 青少年の健全育成、教育環境整備事業(第2号事業)へ充当する寄附金

番号	申込年月日	寄附月日	氏名(団体名)	住所	金額
5-2	平成21年11月16日	平成21年11月26日	後藤正司	東京都調布市	500,000

(3) その他目的達成のため市長が必要と認める事(第5号事業)へ充当する寄附金

番号	申込年月日	寄附月日	氏名(団体名)	住所	金額
1	平成21年 4月11日	平成21年 4月27日	後藤新平	大阪府寝屋川市	10,000
2	平成21年 4月14日	平成21年 5月 7日	幸田武生	埼玉県加須市	非公開
3	平成21年 6月10日	平成21年 6月19日	甲斐幸丈	非公開	非公開
6	平成21年12月 5日	平成21年12月14日	舟橋朋子	東京都世田谷区	1,000,000

※地域文化・伝統の継承・育成事業(第3号事業)および高齢者、地域福祉対策事業(第4号事業)への充当寄附金はありませんでした。

◎また、由布市みらいふるさと基金条例第7条の規定による、平成21年度に
おける基金の処分はありませんでした。
お問い合わせ◆総合政策課企画調整係

☎0977-582-1111 (内線2206)

由布市職員・消防職員人事異動

由布市の異動したまちづくりスタッフとファイヤーマンをご紹介します。

4月1日付、()は旧職

総務部

▽部長(議会議務局長)野上安一

【総務課】▽課長(生涯学習課長)佐藤式男
▽課長補佐兼広聴係長(健康増進課主幹)
松田伸夫▽主査(総合政策課主査)福山勇
司▽主任(同課主事)加藤由美

【人事職員課】▽課長(総務課課長補佐)柚
野武裕▽課長補佐(防災安全課主幹)御手
洗祐次▽職員係長(総務課係長)生野成美
▽研修福利厚生係長(総務課主査)大塚守
▽主査(総務課主査)南岳嗣▽主査(総務課
主査)庄野泰之

【総合政策課】▽課長補佐兼企画調整係長
兼企業誘致係長兼地域振興係長(同課主
幹)衛藤公治▽主査(湯布院地域振興課主
査)河野康文▽主事(新採用)城戸岳志

【財政課】▽課長(同課課長補佐)秋吉孝治
▽課長補佐兼財政係長(建設課主幹)田中
稔哉▽主査(総務課主任)古川泰慎▽主査
(同課主任)梅野朋美

【行政改革推進課】▽課長(農政課課長補
佐)麻生正義

【防災安全課】▽課長(総務課課長補佐)
利光浩▽主幹(庄内公民館主幹)田代浩樹
▽主幹兼交通防犯係長(同課係長)日野正
美

【税務課】▽課長(防災安全課長)河野真一
▽課長補佐(保険課主幹)麻生悦博▽主幹
兼市民税係長(子育て支援課係長)工藤晋
哉▽主査(福祉対策課主査)足立明弘▽主査
(健康増進課主査)片桐直英▽主事(新採
用)後藤侑太郎

【収納課】▽主幹(任期付採用)日高孝幸
▽主幹(健康増進課係長)佐藤俊吾▽収納
係長(商工観光課係長)秦隆▽主査(教育総
務課主査)鶴岡竜也▽主任(市民課主事)田
北めぐみ

【市民課】▽市民第一係長(同課係長)砂田
剛士▽市民第二係長(挾間地域振興課係
長)後藤昌代▽主査(湯布院地域振興課主
査)秋吉寅男

【人権・同和对策課】▽課長(中高一貫教育
推進課長)工藤眞一

【契約管理課】▽課長補佐兼財産管理係長
(同課主幹)安部悦三▽契約係長(挾間公
民館係長)井原和裕▽主査(湯布院地域振
興課主査)宮本貴士▽主事(新採用)高柳ま
り

健康福祉事務所

▽所長(行政改革推進課長)河野隆義

【福祉対策課】▽課長(議会議務局次長)衛
藤哲雄▽課長補佐(総務課課長補佐)河野
尚登▽主査(市民課主査)河野妙子▽主査
(同課主任)三重野謙太郎▽主任(庄内地
域振興課主任)松尾匡浩▽主事(新採用)佐
藤恵介

【子育て支援課】▽子育て支援係長(湯布院
地域振興課係長)古長誠之

【健康増進課】▽主幹(同課係長)馬見塚美
由紀▽主幹(同課係長)武田恭子▽主査(大
分地域介護認定審査会主査)上村健治
▽主査(市民課主任)奥川将司▽主事(総務
課主事)五阿彌俊輔▽主事(新採用)日野生

総▽保健師(新採用)三重野知花

【保険課】▽課長(同課課長補佐)津田淑子
▽課長補佐(環境課課長補佐)松山忠憲
▽課長補佐(同課主幹)曾根崎秀▽主幹
兼国保年金係長(同課係長)後藤睦文▽主
査(農業委員会主査)田代香織▽主事(財政
課主事)雨宮輝明▽保健師(新採用)近藤由
起

【小松寮】▽寮長(建設課長)房前四男美
▽主幹(同寮係長)清藤勝己▽指導第三係
長(同寮主任看護師)河野和子▽指導第五
係長(同寮主任看護師)後藤浩子▽指導第
一係長(同寮主査)佐藤修六▽指導第二係長
(同寮主査)麻生信幸▽指導第四係長(同
寮主査)三浦信幸

環境商工観光部

▽部長(環境課長)溝口博則▽同部参事兼
産業廃棄物対策課長(福祉対策課長)加藤
康男

【環境課】▽課長(由布大分環境衛生組合事
務局長)秋吉一郎▽課長補佐(契約管理課
課長補佐)佐藤剛夫▽環境衛生係長(同課
主査)佐藤有二▽主任(建設課主任)花田温
子

【産業廃棄物対策課】▽課長補佐(環境課主
幹)森山徳章▽主幹(挾間地域振興課主幹)
佐藤一洋

【商工観光課】▽主幹兼労働係長(庄内地
域振興課主幹)衛藤誠治▽主幹兼観光係長
(契約管理課主幹)阿部暁成▽主査(水道
課主任)八川薫▽主任(議会議務局主任)北
崎英梨

産業建設部

【農政課】▽課長補佐(会計課主幹)田代勝
美▽課長補佐(農政課主幹)伊藤博通▽課
長補佐(同課主幹)工藤仁徳▽主幹(湯布
院地域振興課主幹)杉田豪▽主幹(庄内

地域振興課主幹)栗嶋忠英▽主幹兼農政
企画係長(同課係長)首藤啓治▽主幹兼耕
地係長(同課係長)三ヶ尻郁夫▽農業振
興第一係長(事務課係長)大嶋陽一▽農業振
興第二係長(契約管理課主査)吉倉芳恵
▽主査(収納課主査)小侯功

【建設課】▽課長(同課課長補佐)麻生宗俊
▽課長補佐(同課主幹)佐藤眞二▽主幹(庄
内地域振興課主幹)衛藤哲男▽主幹(庄内
地域振興課主幹)大野利武▽主幹(教育総
務課係長)岡公憲▽主幹兼工務係長(同課
係長)左藤毅▽主査(庄内地域振興課主査)
佐藤圭次▽主査(都市・景観推進課主査)矢
野克則▽主査(挾間地域振興課主査)木原
智子

都市・景観推進課

▽主幹(建設課主幹)江
藤修一▽主査(健康増進課主査)高田知英
【水道課】▽課長(同課課長補佐)庄安人
▽課長補佐(農政課課長補佐)友永善晴
▽主査(湯布院公民館主査)藤川恭司▽主査
(農業委員会事務局主査)平山浩一

挾間振興局

▽局長(水道課長)日野直文
【地域振興課】▽課長補佐(生涯学習課主
幹)酒井孔明▽主幹兼市民窓口係長(収納
課主幹)佐藤克也▽主幹兼福祉対策係長
(農政課係長)庄忠義▽主査(同課主任)福
隅満▽主査(同課主任)栗林美保▽主任(商
工観光課主事)鶴岡良子▽主任(福祉対策
課主事)地美和

庄内振興局

▽局長(庄内地域振興課長)服平志朗
【地域振興課】▽課長(保険課長)生野博文
▽課長補佐(同課主幹)平松康典▽主幹兼
建設係長(建設課主幹)古庄成之▽まちづ
くり係長(事務課係長)米津康広▽水道係長
(同課主査)衛藤武▽主査(挾間地域振興

課主査)角田茂樹▽主査(小松寮主査)富川由佳

湯布院振興局

▽局長(湯布院地域振興課長)古長雅典
【地域振興課】▽課長(湯布院公民館長)足利良温▽課長補佐(総合政策課課長補佐)衛藤純司▽主幹兼防衛施設対策室長(収納課主幹)右田英二▽主幹兼水道係長(水道課係長)杉田文武▽水道係長(同課主査)後藤康成▽主査(収納課主査)畠中勇▽主査(総合政策課主査)大久保誠▽主査(水道課主任)森隆博▽主事補(新採用)吉村慶介

議公事務局

▽局長(財政課長)長谷川澄男▽次長(福祉対策課主幹)江藤尚人

会計課

▽会計管理者(総務課長)工藤浩二▽主幹兼出納係長(健康増進課係長)佐藤幸洋▽主幹兼審査係長(同課係長)小野嘉代子▽主査(総務課主査)一尾元博

農業委員会

▽事務局長(農政課課長補佐)小野道幸▽次長(同事務局主幹)高田英▽農政係長(選挙・監査委員会主査)渡邊隆司▽主査(農政課主査)長田康宏

監査・選挙管理委員会

▽選挙係長(同事務局主査)赤木知人▽主査(環境課主任)阿部大信

教育委員会

【教育総務課】▽課長補佐(学校教育課課長補佐)生野重雄▽主査(農政課主査)佐藤

芳規▽主任(商工観光課主任)小野裕美子▽主任(同課主事)厚地正樹

【学校教育課】▽課長(同課課長補佐)江藤実子▽課参事(大分県教育委員会)中和田久▽主幹(指導主事)二宮保秀▽主査(同課主任)藤原和久

【幼稚園】▽挾間幼稚園主幹(同幼稚園主任)猪野典子▽同幼稚園教諭(西庄内幼稚園教諭)松下修平▽同幼稚園教諭(新採用)川野真輝子▽由布川幼稚園主任(挾間幼稚園主任)藤原章子▽同幼稚園教諭(石城幼稚園教諭)三ヶ田真理▽谷幼稚園主幹(挾間幼稚園主幹)佐伯邦子▽阿南幼稚園課長補佐(湯布院幼稚園課長補佐)黒川京子▽同幼稚園主任(湯平幼稚園主任)古長妙子▽西庄内幼稚園課長補佐(阿南幼稚園課長補佐)甲斐順子▽同幼稚園主幹(由布院幼稚園主幹)後藤雅子▽同幼稚園主任(由布院幼稚園主任)帆足亜希子▽由布院幼稚園課長補佐(西庄内幼稚園課長補佐)緒方啓子▽同幼稚園主幹(谷幼稚園主幹)佐藤伸子▽同幼稚園教諭(由布川幼稚園教諭)日野みゆき

【中高一貫教育推進課】▽課長(教育総務課課長補佐)平井俊文

【生涯学習課】▽課長(同課課長補佐)安部和子▽主幹(同課係長)利光祐治▽生涯学習係長(湯布院地域振興課主査)新田祐介

【スポーツ振興課】▽課長(生涯学習課課長補佐)加藤勝美▽課長補佐(生涯学習課主幹)生野隆司▽主幹(収納課主幹)花宮宏城▽主幹(生涯学習課主幹)溝口信一▽主幹(生涯学習課主幹)加藤毅▽スポーツ振興係長(湯布院公民館係長)長井雅之▽主事(新採用)大野佑貴

【中央公民館】▽館長(小松寮長)菅正則▽課長補佐(湯布院地域振興課課長補佐)小野直子▽公民館係長(湯布院公民館係長)富川賢治▽主査(生涯学習課主査)長谷

川美由紀▽主事(生涯学習課主事)飯倉猛

【学校給食センター】▽所長(農業委員会事務局次長)森律子▽主査(学校教育課主査)中島進

派遣・出向

▽由布大分環境衛生組合事務局局長(福祉対策課課長補佐)角上盛司▽国土交通省観光庁主査(商工観光課主査)高田信明▽大分県法務室主査(総務課主任)佐藤孝宣▽大分地域介護認定審査会主査(健康増進課主査)佐藤忠文▽大分県地域介護認定審査会主査(保健課主査)河野展也▽大分県後期高齢医療広域連合主査(保健課主査)太田和章▽地域包括支援センター(健康増進課保健師)森山幸恵

退職者 3月31日付

▽(総務部長)吉野宗男▽(健康福祉事務所長)秋吉敏雄▽(環境商工観光部長)平野直人▽(挾間振興局長)米野啓治▽(庄内振興局長)佐藤和明▽(湯布院振興局長)佐藤和利▽(会計管理者)佐藤利幸▽(税務課長)飯倉敏雄▽(人権・同対策課長)衛藤秀人▽(農業委員会事務局局長)井正弘▽(挾間地域振興課課長補佐)大石文雄▽(健康温泉館長)嶋末公雄▽(学校教育課係長)竹田美代▽(※県復帰)学校教育課長 秋篠義隆

消防本部

▽消防長(同本部総務課長)平松十四生▽総務課長(湯布院地域振興課課長補佐)大久保彦▽同課課長補佐(湯布院出張所主幹兼予防係長)日野忠博▽同課主事(同課主任)堀聖史▽同課主事(新採用)宮本洋輔▽同課主事(新採用)濱口広太▽同課主事補(新採用)豆田裕平▽同課主事補(新採用)田中悟▽警防課長(庄内出張所第一主幹)日野三好▽同課主事(湯布院出張所第

(二主事)村山剛▽予防課長(消防署副所長)土屋雅孝▽予防課課長補佐(同課主幹)甲斐忠

【消防署】▽第一副署長(消防署第一主幹兼予防係長)後藤計二▽第二副署長(消防署第一主幹)大久保篤▽第一主幹兼予防係長(同署第一主幹兼庶務係長)佐藤幹夫▽第二主幹兼警防係長(同署第二警防係長)江戸高善▽第二庶務係長(庄内出張所第一主査)眞崎克也▽第二主事(同署第一主事補)田代博識▽第一主事補(消防本部警防課主事補)河野合詩

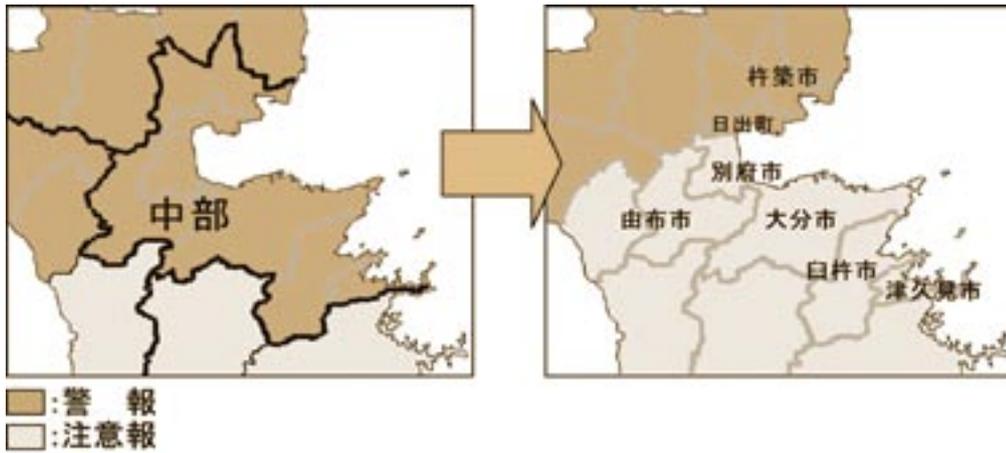
【庄内出張所】▽庄内出張所長(警防課長)土屋秀信▽第一副所長(消防署第二副署長)佐藤清勝▽第二副所長(同出張所第一主幹兼警防係長)佐藤克文▽第一主幹兼予防係長(消防署第二主幹兼予防係長)大野陽三▽第一係長 佐藤憲一▽第二係長 河野桂一▽第二係長 油布健太郎▽第一主任(消防本部総務課主任)平松幸三▽第一主事(同出張所第二主事補)宮本智史▽第二主事補(消防署第一主事補)佐藤龍治

【湯布院出張所】▽湯布院出張所長(庄内出張所第二主幹)首藤美紀博▽第二副所長(同出張所第一主幹)市川信一▽第一係長 大杉嘉則▽第一主事 田代英嗣▽第二警防係長(同出張所第二主査)工藤英之▽第二主事補(消防署第二主事補)中野恭平

退職者 3月31日付

▽(消防本部消防長)浦田政秀▽(消防本部予防課長)麻生源吉▽(庄内出張所長)平松健一▽(湯布院出張所長)衛藤昭平▽(庄内出張所副所長)佐藤次雄▽(同出張所副所長)首藤英二郎▽(湯布院出張所副所長)立川伸幸▽(庄内出張所主幹)川野英宣

警報・注意報地域変更イメージ



◎変更後からはどこを対象に警報・注意報が発表されているのかが分かりやすくなるメリットがあります。

《解説》

図は杵築市、日出町に警報が出された場合、今までは中部(由布市等)に警報が出されていましたが(左図)、変更後は由布市は注意報になります(右図)。

お住まいの市町村に、大雨警報・注意報が発表された時の行動の目安は以下のとおりです。

大雨注意報

非常用持ち出し品の点検、避難場所や、経路の再確認などを行う。危険な場所に近づかない(がけ、川、側溝など)。

大雨警報

危険を感じたら身の安全を図る(早めの避難が困難な場合は2階など、より安全な場所への移動)。市町村長が発令する避難勧告などに注意する。



土砂災害や洪水などの災害から身を守るため、最新の気象情報をご利用ください！

大分県中部、北部、日田玖珠に大雨警報が発表されました。

177天気予報サービスはこれまで使用していた「中部、北部、日田玖珠」のように市町村をまとめた地域名称で警戒・注意を要する地域をお知らせします。また、テレビやラジオによる放送においても市町村をまとめた地域名称で放送する場合があります。

現在、大分地方気象台では警報・注意報を、「中部、北部、西部(日田玖珠、竹田市)、南部(佐伯市、豊後大野市)」のように、県内を6地域に細分して発表していますが、5月(予定)から発表区域を市町村ごとに行います。

気象庁では、今年5月から気象に関するすべての警報・注意報を市町村ごとに発表します

市町村をまとめた地域名称および市町村を対象とした警報・注意報の内容の確認はこちら
気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/saibun/index.html>

問い合わせ ▶ 大分地方気象台 防災業務課 ☎097-532-0644

投票立会人および

選挙事務従事者の登録を募集します

由布市選挙管理委員会では、市民の皆さんが選挙に対する関心を高めるとともに、親しみのある投票所づくりを目指して、平成22年度に行われる選挙の投票立会人および投票票事務従事者として登録する方を募集します。

<p>期日前投票所の投票立会人</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内容 期日前投票期間中の投票における投票手続き全般の立ち会い等 ● 場所 各自が選挙人名簿に登録されている投票区の期日前投票所 ● 日時 告示日の翌日から投票日の前日まで(日程調整可能) / 午前8時30分～午後8時 ● 報酬 8,500円 	<p>投票日の投票立会人</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内容 投票日当日の投票における投票手続き全般の立ち会い ● 場所 各自が選挙人名簿に登録されている投票区の投票所 ● 日時 投票日当日 / 午前7時～午後7時(一部午後6時) ● 報酬 8,500円
<p>開票事務従事者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内容 投票用紙を候補者ごとに区分する事務等 ● 場所 開票会場 ● 日時 午後8時～午後11時(予定) ● 賃金 3,000円(予定) 	<p>投票事務従事者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内容 受付、名簿対照など各投票所での事務 ● 場所 市内各投票所 ● 時間 午前7時～午後7時(一部午後6時) ● 賃金 11,000円(予定)



- 応募資格
各投票立会人
由布市内在住で選挙人名簿に登録されている方
- 投票事務従事者
由布市内在住の大学、短大、専修学校の学生
- 応募方法
市役所各庁舎に備え付けの登録申込書に必要事項を記入し、由布市選挙管理委員会事務局まで持参してください。(簡単な面接があるので本人持参をお願いします)
- 応募締切
平成22年6月11日まで
- 登録期間
平成22年5月～平成23年3月末
- 採用方法
選挙が行われると分かった時点で、登録者から選挙管理委員会事務局で選出し、採用者に通知します。

問い合わせ ● 由布市選挙管理委員会事務局(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線308)

第4回フォーラムYUFU

事例発表①



石光地区（湯布院）
公民館長 衛藤 縣 氏



◆決定！将来目標 「住み良い石光 未来への挑戦！」

◆今年度の成果 将来目標の実現に向けて、「明るい農村班」「ふれあい班」「安心・安全班」を創設し、重点プロジェクトと実施体制を確立！特にお年寄りから子どもまで幅広い世代の交流を目的として「サツマイモ」や「ソバ」の種まきから収穫までを行い、試食会をするなど住民のふれあいの場を企画。
次年度には収穫祭や防災マップの作成なども計画。

◆現状と課題

人口1,031人（高齢化率23.9%）。同地区は、由布院盆地の中心より東側の「観光地湯布院」とは違った昔の湯布院が少し残っている地域。子育て世代が多く、土日や祝日勤務の勤労者世帯が多いのが特徴。最近では近隣住民とのふれあいが少なくなり、道や水路の危険箇所が多いことが課題。

2月27日、第4回フォーラムYUFUがはさま未来館で開催され、当日は約200人が参加しました。

由布市では、地域住民自らが地域の課題や魅力などを点検し、今後の方向性を見いだして実践していくことを目的として、「由布コミュニティ（地域の底力再生）事業」を



宇南・水足自治区（庄内）
自治委員 津行 俊治 氏

◆現状と課題

人口113人（高齢化率41.6%）。中山間集落の同地区は、シンボルでもある開校134年の歴史を誇る西庄内小学校区内にあり、近隣同士が尊敬しあう友情精神豊かな文化の薫る里。現在は耕作放棄地の増加と鳥獣害被害が課題であり、危険箇所の防災対策も問題となっている。

地域のこと

みんなで一緒に

考えました！

まちづくりは地域から

事例発表③



北方自治区 (挾間)
公民館長 梅野 勝市 氏

平成18年度から実施しています。これまで、12地区(32自治区)で実施されてきました。今回も、新たに取り組みをはじめた市内3地区(石光・宇南水足・北方)の事例発表や基調講演会を通して、集まった参加者全員で「地域づくり」について一緒に考えました。



◆決定！将来目標 「みんなで創ろう輝く北方！」

◆今年度の成果 将来目標の実現に向けて、「豊かな自然と共生する地域づくり」「農村資源を生かした地域づくり」「ふれ愛を核とした地域づくり」「安心・安全に生活するための地域づくり」の4つのテーマを掲げ、重点プロジェクトと実施体制を確立！今月からはグラウンドゴルフ大会や子育て支援サークル、花いっぱい運動に取組中です。この他にも、防犯パトロールやゴミステーションの美化に向けた活動、厄神祭の活性化を計画中。

◆現状と課題

人口756人(高齢化率21.2%)。大分市に隣接する同地区は、都市化の進行に伴い、バイパス沿いには大型店舗が並び、人口も増加中。その反面、住民のつながりが希薄し、ふれあい交流の場の減少やゴミ問題など生活環境の改善等が課題。また、地区内の歴史や伝統行事の継承も問題となっている。

事例発表②



◆決定！将来目標 「たすけ愛・ささえ愛・鳴沢」

◆今年度の成果 将来目標の実現に向けて、「豊かな自然と共生する地域づくり」「農村資源を生かした地域づくり」「ふれ愛を核とした地域づくり」「安心・安全に生活するための地域づくり」の4テーマを掲げ重点プロジェクトと実施体制を確立！今年度は冬ボタル鑑賞会(竹灯笼祭り)を企画し、市内外からの多くの参加者が交流した。今後は高齢者がいきいきと活躍できる村づくりの推進を計画。



▲ワークショップの成果展示



▲多くの市民が参加しました

基調講演



【講師紹介】

後藤 幸彦 氏 (棚田里山景観研究所 主宰)

1953年大分郡石城川村内成(現別府市)生まれ。1977年大分県庁に入職後、永年県の専属カメラマンを務め、2005年国際交流センター勤務を最後に退職。

退職後、別府市内成の「内成棚田」の景観を保全し、棚田農業を守り続けようと「棚田里山景観研究所」を開設。棚田オーナー制度や地元大学生と連携した農村生活体験プログラムの提供により、都市住民との交流を図るとともに内成の棚田を撮影したポストカードを作成するなど内成をPR。

現在、NPO法人別府八湯トラスト副理事長、NPO法人大分水フォーラム運営委員、内成活性化協議会事務局長等を務めるなど活躍中。

写真で魅せる内成 情報発信の大切さ 地域のファンを作ること



▲講演をする後藤先生

基調講演では、棚田里山景観研究所主宰の後藤幸彦さんが、「内成ものがたり」と題して講演しました。これまで後藤先生が取り組んできたことや内成の四季折々の写真を使いながら、先生の実体験をもとに内成のPRも含めて講演をしていただきました。

講演では、田植え体験や棚田オーナー制度、APUの大学生と連携した農村生活体験プログラムなどの取り組みをはじめ、内成地区の写真や雑誌内にコーナーを設けて定期的に情報発信していることなど、地区の活性化に向けた手法を、ユーモアを織り交ぜながら話していました。

参加した方々も、挟間町の隣接する内成地区のお話ということで、興味深く熱心に聞き入っていました。



由布市では、年々進む高齢化や地域コミュニティの希薄化など、さまざまな問題を抱える自治区において、その課題解決や活性化を、住民自らが主体的に考え、実践するための支援事業として、平成18年度から「由布コミュニティ（地域の底力再生）事業」を実施しております。平成22年度も次の要領で実施地区を募集しますので、ぜひ地域コミュニティ再構築のきっかけづくりの場にしてください。多くの地区からのご応募、お待ちしております。

由布コミュニティ事業 (地域の底力再生)

新規実施地区を募集

問い合わせ◆総合政策課 地域振興係 ☎097-582-1111 (内線227)

- ◆募集地区 挟間、湯布院地域から各1地区。1地区の規模は、行政区または小学校区単位とします。
- ※庄内地域については、本年度実施地区が決定していませんので公募しません。
- ◆募集期限 5月14日(金)まで
- ◆応募方法 総合政策課、各振興局地域振興課に備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、提出してください。
- ◆支援内容 この事業は、原則3年間継続事業としています。1地区(1年目10万円、2年目30万円、3年目30万円を限度して助成)
- ◆選考方法 応募多数の場合は、抽選または審査会を開催して選出します。



住宅用火災警報器を設置しましょう

平成16年6月の消防法改正により、新築住宅は平成18年6月1日から、既存の住宅は平成23年5月31日までに住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

これに伴い由布市消防本部では、設置率の向上に向けて取り組んでいるところですが、市内300戸を対象に調査したところ、昨年末で約20%と低いいため、市内の各代表の方々に、「由布市住宅用火災警報器設置推進協議会」を設立しました。同協議会の取り組みの中で、各自治区の自治委員さんをお願いして由布市内の全世帯を対象にアンケート調査をして実態を把握することになりましたので、各自治委員さんが配布するアンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

設置場所については、左図のように就寝に使用する部屋や階段となつていきます。設置により、全国でも多くの奏功事例があります。



由布市消防本部では、平成13年11月1日から老朽消火器を回収し、その廃処理代として1本1,000円で預かり業者に回収を依頼しています。

今年4月1日から、「廃消火器リサイクルシステム」の運用に伴い、このたび現在使用している消火器を廃棄する場合は、廃棄する際に500円のリサイクルシール代と現在1,000円で回収している廃棄料代が加算され1,500円となりますので、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

老朽消火器の回収システム



現在使用されている消火器を廃棄する場合は、廃棄する際に下記のリサイクルシールをユーザー(排出者)が購入して貼付します。またシステム開始後に製造される消火器は、製品の出荷時にリサイクルシール付で販売されます。

消火器リサイクルシール

- 【社会実験用】**
新システム開始後の2010年に製造される消火器には、工業会及びメーカーが費用を負担したリサイクルシールが貼付されています。
- 【新製品用】**
2011年以降、新しく購入される消火器には消火器リサイクルシールが貼付されて販売されます。
- 【既製品用】**
現在お持ちの消火器を廃棄する場合は消火器リサイクルシールを取扱加盟店でご購入ください。シール購入方法は取扱いセンターのホームページ <http://www.fpa.or.jp/> をご覧ください。

- 由布市消防署 ☎ 097-583-1500
- 庄内出張所 ☎ 097-582-0119
- 湯布院出張所 ☎ 0977-85-2355

星が岳の南

大分川流る

仏法僧の里

星南小学校が閉校

3月31日で閉校した由布市立星南小学校。卒業生892人分の思い出とともに、地域とともに歩んだ58年間の歴史を振り返ります。



由布市立 星南小学校の沿革

- ▶ 昭和21年 独立小学校(西小学校)創立
- ▶ 昭和27年 5月 西庄内村南庄内村組合立星南小学校と校名変更
- ▶ 昭和30年 4月 市町村合併により 大分郡庄内町立星南小学校と改称
- ▶ 昭和38年 9月 給食室落成 完全給食開始
- ▶ 平成49年 7月 屋外プール竣工式
- ▶ 昭和57年 3月 新校舎落成式
- ▶ 平成17年 10月 市町村合併により 由布市立星南小学校と改称
- ▶ 平成22年 3月 学校統廃合により 由布市立星南小学校閉校



▲星南小学校に引き継がれてきた伝統の火

星南小学校は、複式学級の解消を目的とした「由布市立小学校規模適正化推進計画」のもと3月末をもって閉校しました。3月7日(日)には、閉校記念式典が同校の講堂で行われ、保護者や卒業生をはじめ、多くの来賓や地域住民の方々など約250人が参加しました。式典前のアトラクションには、みの草神楽座による神楽や全校児童7人によるハンドベル演奏、続いて星南小学校の名物である「星南ソーラン」をステージで披露しました。練習の成果を十分発揮したすばらしいステージに参加者からは大き

閉校記念式

な拍手が送られました。保護者によるトーンチャイム演奏の後は式典が開催され、大野直美学校長が「少人数であるこの学校だからできることを大切にしてきました。たくさん思い出や経験を胸に刻んで頑張ってください。」とあいさつ。また、在校生一人ずつ川柳にして思い出を発表し、お世話になった先生方をはじめ、地域の皆さんに感謝の気持ちを述べました。最後には参加者全員で校歌を合唱し、大野校長と児童代表が清永教育長に校旗を返納して式典が終了しました。



▲保護者によるトーンチャイム演奏



▲みの草神楽による勇壮な舞





佐藤 吉孝さん
校区地域代表
閉校行事実行委員長

母校への名残にかえて

地域唯一の教育機関として、愛され続けてきた星南小学校が、平成22年3月末をもってその使命を終え、58年の歴史に終止符を打ちます。

かつて、多い時には200人を超える児童が在籍していた時期もありました。しかし、地域の過疎・少子化は進み、現在の在校生は7人となり、閉校に至ったことは残念でなりません。

閉校記念行事としての七夕まつり、体育フェスタでは地域の皆さん、卒業生をはじめ多数の参加をいただき盛会のうちに終わることができました。あらためて、本校に対する愛着の深さが感じられ、感謝の気持ちでいっぱいです。誠にありがとうございました。

今後、閉校後の学校跡地については、地域を含めて協議していただき、有効活用が出来ますよう、よろしくお願いたします。

誇りを胸に母校に感謝

保護者を代表して一言お礼申し上げます。私の母校でもあるこの星南小学校に子どもを入学させ、14年間保護者としていろいろな行事に参加してまいりました。

少子化が進み、閉校せざるを得ない状況となり、とても寂しく感じております。さまざまな行事ごとに温かく参加し、見守ってくださいった地域の方々、子どもたちの力を思う存分に発揮させてくださった先生方には、とても感謝しております。

また、先日の閉校式には歴代の校長先生をはじめ、これまでお世話になった先生方まで足を運んでいたいただき、おひとりおひとりにそれぞれ思い出があり、懐かしく思いました。誠にありがとうございました。

星南小学校はなくなりませんが、星南を卒業した方、また卒業させた保護者の心の中には、ずっとずっと誇りとして残り続けることと思えます。最後になりましたが、これまで星南小学校を愛して協力してくださいった皆さま本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



工藤 和信さん
保護者代表
閉校行事実行委事務局長

ありがとう星南 さようなら星南



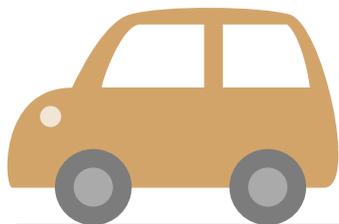
湯平幼稚園が休園へ

ありがとう、湯平幼稚園

3月17日、湯平幼稚園で休園前最後となる卒園式が行われました。当日は、多くの来賓や保護者、地域住民など約50人が参加しました。開会には、4月から湯平小学校に入学する5人の園児が一輪車に乗って入場。会場は一気に和やかな雰囲気になりました。そして、式典の最後には園児がメッセージを記入した風船を参加者全員で大空へ。

地域とともに歩んできた湯平幼稚園ですが、園児の減少によりしばらく休園となります。





軽自動車税減免のお知らせ

軽自動車税を所有する人で、身体(精神)に障がいがあり、一定の要件に該当する場合は、申請により軽自動車税が減免されます。

▼対象となる軽自動車(バイクを含む)

- ・心身障がい者が所有し、本人自らが運転(または生計を共にする家族が運転)する車両
- ・18歳未満(毎年4月1日現在)の心身障がい者と生計を共にする家族が所有し、その心身障がい者のために使用する車両
- ・単身で生活する心身障がい者が所有し、当該障がい者と常時介護する者が継続して日常的に運転する車両

▼手続きに必要なもの

- ①印鑑
- ②証明できるもの(身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)
- ③平成22年度軽自動車税納付書(※5月10日(月)に発送します。)
- ④運転免許証
- ⑤減免申請書(※市役所の窓口にあります。)

▼申請書の提出先

- ・税務課(庄内庁舎)
- ・地域振興課(挟間・湯布院庁舎)

※該当する方は、**5月24日(月)までに申請すると減免されます。**
受付期間を過ぎますと減免を受けられませんが、**ご注意ください。**

▼注意事項

- ①減免を受けられるのは、自動車税・軽自動車税を通じて、1人につき1台です。
- ②昨年度減免をされた方も、毎年申請が必要です。

▼該当する各障がいの等級

障がい等の区分	身体障害者手帳の等級
視覚障害	1級〜3級および4級の1
聴覚障害	2級および3級
平衡機能障害	3級
音声機能障害	3級 ※喉頭摘出の場合に限る
上肢不自由	1級および2級
下肢不自由	1級〜6級 ※生計同一者・常時介護者運転の場合は1級〜3級
体幹不自由	1級〜3級および5級 ※生計同一者・常時介護者運転の場合は1級〜3級
上肢機能障害	1級および2級
移動機能障害	1級〜6級 ※生計同一者・常時介護者運転の場合は1級〜3級
心臓機能障害	1級および3級
じん臓機能障害	1級および3級
呼吸器機能障害	1級および3級
ぼうこう・直腸機能障害	1級および3級
小腸機能障害	1級および3級
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害	1級〜3級
肝臓機能障害	1級〜3級

※療育手帳は総合判定 A、精神障害者保健福祉手帳は障害等級 1 級が対象となります。戦傷病者手帳についても障がいにより該当する場合がありますので、詳しくは税務課までお問い合わせください。

問い合わせ ▶ 税務課 ☎097-582-1111 (内線146・147)

自動車臨時運行許可申請について

由布市では自動車臨時運行許可番号標（仮ナンバー）の許可申請を4月1日から受け付けています。仮ナンバーは明確な運行目的（新規登録や継続検査を受けに陸運支局に行くため・売買した自動車を引き渡し場所に運ぶため等）が必要となりますのでご注意ください。

●対象自動車

普通車・軽自動車・大型特殊自動車等車検対象自動車
※オートバイは251ccを越えるもののみ
※車検のない車両は対象外

●受付場所

挾間・湯布院庁舎は地域振興課 庄内庁舎は税務課

※オートバイ・大型特殊自動車の受付は庄内庁舎のみ行います。

●手数料 1両750円

●必要書類

①車台番号を確認できる書類
自動車車検証・一時抹消登録証明書・自動車通関証明書・製作証明書・譲渡証明書・完成検査修了書

②自動車損害賠償責任保険（自賠責保険）または自動車損害賠償責任共済証明書

※運行許可期間をカバーしているもの

③印鑑

個人での申請の場合は認印、

法人の場合は代表者印

④本人確認書類

運転免許証等（法人の場合は不要。）

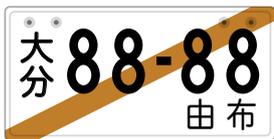
●運行期間

申請日かその翌日から最大5日間

●返却

運行期間終了後5日以内
※ナンバープレートと許可書の両方を必ず返却してください。（紛失した場合は紛失届を記入し、ナンバープレートは弁済金も必要です。）

申請書は窓口においています。その他ご不明なことはお問い合わせください。



問い合わせ ● 税務課(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線145)

“倒産・解雇などによる離職”や“雇止めなどによる離職”をされた方へ

今年4月から 国民健康保険税が 軽減されます。

対象者は？

離職の翌日から翌年度末までの期間において、

(1)雇用保険の特定受給資格者（例・倒産・解雇などによる離職）

(2)雇用保険の特定理由離職者（例・雇止めなどによる離職）

として失業給付を受ける方です。

軽減額は？

国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されますが、該当される方の軽減は、前年の給与所得を30/100とみなして算定します。

軽減期間は？

離職された翌日から翌年度末までの期間です。
国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社の健康保険に加入する

など、国民健康保険を脱退すると終了します。

制度が始まる前の失業は？

制度が始まる前1年以内（平成21年3月31日以降）に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。

ただし、平成21年度の保険税は対象となりません。

※この軽減は医療費が高額になったとき支給される高額療養費の限度額（保険適用自己負担の上限額）の算定にも反映されず、

※申請には雇用保険受給資格者証と国保被保険者証（お持ちの方）、印鑑が必要となります。

平成22年度の保険証を3月にお送りしています。保険証の色が変わりましたのでご注意ください。



問い合わせ ● 保険課 ☎0977-84-3111 (内線332・333)

健康診査のお知らせ

対象は19歳以上の由布市民（年内1人1回）

健康診査を受けましょう

《対象年齢の基準日》
平成23年3月31日

19～39歳
になる方

- 健診料 胸部レントゲン 希望者 1,340円（夜間1,470円）
健康診査 1,000円
 - 場 所 ①地区での健診
 - 持ってくる物 健康保険証
- ※19～39歳の方は由布市民であれば加入保険は関係ありません。

40～74歳
になる方

- 健診料 特定健診（国保）1,000円
あなたの加入医療保険者によって異なります。
- 場 所 ①地区での健診
②市内指定医療機関
- 持ってくる物 健康保険証・受診券
（65歳以上で要介護・要支援認定を受けていない方）
介護予防健診受診券・介護保険被保険者証

75歳以上
の方

- 健診料 無 料
 - 場 所 ①地区での健診 ②市内指定医療機関
③後期高齢者医療広域連合指定医療機関
- ※指定医療機関については由布市役所保険課 高齢者医療係にお問い合わせください。
- 持ってくる物 健康保険証・受診券（要介護・要支援認定を受けていない方）
介護予防健診受診券・介護保険被保険者証
- ※介護予防健診受診券は由布市内の健診のみ使用できます。

●健康診査注意事項

- ◎40歳以上の方は、「**受診券**」と「**健康保険証**」が必要となります。
忘れた場合は、健診を受けることができませんので、必ずご持参ください。
- ◎**受診券**は、あなたの加入する各医療保険者より送付されます。（受診券については加入保険者へお問い合わせください）
- ◎生活保護を受給されている方には、市より受診券が送付されます。
- ◎75歳になる方は誕生日前（各医療保険者）と誕生日後（後期高齢者）どちらかの健診を選択ください。
- ◎重複して受診した場合は、本人に費用を負担していただく場合があります。
- ◎65歳以上の方で要介護・要支援認定を受けていない方には、介護予防健診受診券が由布市（健康増進課）より送付されます。ご記入の上、介護保険被保険者証と一緒に健診当日会場にお持ちください。

●検診項目・自己負担額

	内 容	
結核がん検診	胸部X(エックス)線	
健康診査	問診・身体計測・(40～74歳の方：腹囲測定)・血圧測定・尿検査(蛋白・糖) 血液検査(糖・脂質・肝機能・腎機能・貧血)・(詳細検診)心電図・眼底検査	
肝炎ウイルス検査	今年度40歳になる方および過去に検査を受けていない方 《過去に検査を行った方は実施できません》	無料
オプション	尿細胞診	1,050円(夜間・休日1,150円)
	尿酸(痛風)検査	130円
	前立腺がん検診(男性)	2,000円(夜間・休日2,200円)

※地区での健診の料金です

●国保・後期高齢者の方のお問い合わせ

(受診券に関すること) 保 険 課	☎0977-84-3111	国 保 係 (内線 332) 高齢者医療係 (内線 334)
(健診日程に関すること) 健康増進課	☎0977-84-3111	(内線 363・365・382)

がん検診を受けましょう

- 対象 19歳以上の由布市民
- 実施場所 地区の健診(医療機関では実施していません)
- ※健診場所・日程などは、4月末の自治回覧でお知らせします。
- 検診料金(自己負担金)

胃がん(バリウム)検診	: 1,000円
乳がん検診(マンモグラフィ検査)	: 1,000円
子宮がん(頸部)検診	: 1,000円
大腸がん(便潜血)検診	: 500円
肺がん(喀痰)検診	: 700円
骨密度検診(女性がん検診と同時実施)	: 1,500円(休日1,650円)



がん検診問診票は当日会場でお渡しします。

挟間健康センター・庄内保健センター・湯布院庁舎健康増進課でも事前に配布しています。

●胃がん検診

受診される方は、前日の夜9時以降は飲食はできません。

●乳がん検診

乳がん検診のみ申し込みが必要です。(申し込み方法については市報や自治回覧でお知らせします。)

●子宮がん検診

子宮頸部の細胞診検査

●女性特有のがん検診

下記の方は、無料で乳がんまたは子宮がん検診が受診できる女性特有のがん検診事業を実施します。対象者にはクーポン券が5月以降送付されます。

乳がん(検査内容：マンモグラフィ)

S44年4月2日～S45年4月1日
S39年4月2日～S40年4月1日
S34年4月2日～S35年4月1日
S29年4月2日～S30年4月1日
S24年4月2日～S25年4月1日

子宮がん(検査内容：子宮頸部の細胞診)

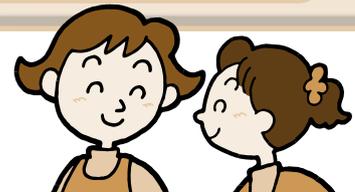
H元年4月2日～H 2年4月1日
S59年4月2日～S60年4月1日
S54年4月2日～S55年4月1日
S49年4月2日～S50年4月1日
S44年4月2日～S45年4月1日

●肺がん検診

- 喫煙しない・したことがない人⇒胸部レントゲン(年1回)
- 下記に該当の人…胸部レントゲン + 喀痰(年1回)

- ・6ヵ月以内に血痰があった人
- ・50歳以上で喫煙指数が600以上の人

上記に該当する方は胸部レントゲンを受けた際に喀痰検査をお勧めします。(容器配布などは大腸がん検診と同じです)
※胸部レントゲンは健康診査時に実施できます。



●大腸がん検診

容器は地区の健診会場および湯布院庁舎健康増進課・挟間健康センター・庄内保健センターで配布しています。

- 問い合わせ 健康増進課 ☎0977-84-3111 (内線363・365・382)

平成22年度

ヘルスアップリーダー養成講座

(健康運動推進員)

受講生を募集!

日常生活の中に、運動習慣を取り入れた健康づくりの普及啓発を行う「ヘルスアップリーダー」の養成講座を開催します。健康づくりに興味のある方はご応募お待ちしております。

▶ 講座内容

	日時・場所	内容
第1回	6月15日(火) 9:00~12:00 庄内庁舎 保健センター1階	開会式 オリエンテーション・自己紹介 講義 & 実技 健康づくりのために必要な運動とは (生活習慣病予防と運動)
第2回	7月2日(金) 9:00~12:00 湯布院庁舎 コミュニティーセンター	講義 メタボリックシンドロームとその予防 講義 & 実技 ストレッチ体操 (ウォーミングアップとクーリングダウン)
第3回	7月29日(木) 9:00~12:00 はさま未来館 文化ホール	実技 有酸素運動 (ウォーキングを中心とした運動) 講義 栄養の基礎知識 (生活習慣病)
第4回	8月18日(水) 9:00~12:00 はさま未来館 文化ホール	講義 & 実技 レジスタンストレーニング~筋力・持久力トレーニング~ (徒手と二人組) (道具を使用)
第5回	9月2日(木) 9:00~12:00 はさま未来館 文化ホール	実技 レクリエーションとニュースポーツ 実践につながる運動プログラム 講義 心の健康づくり
第6回	9月29日(水) 9:00~12:00 はさま未来館 トレーニング室	実技 市内の運動の場を知ろう 未来館 トレーニング室
第7回	10月12日(火) 8:40~12:00 はさま未来館 挟間健康センター検診室	講義 & 実技 救急処置 (AED の使い方)
第8回	10月28日(木) 9:00~12:30 庄内庁舎 2階	実技 運動指導の実際 (ロールプレイング) 閉会式 交流会



▶ 定員 20人

▶ 対象

由布市に在住し、研修全課程を受講できる方
修了後、ヘルスアップリーダーとして活動ができる方

▶ 費用

会場使用・交流会時食事自己負担あり

▶ 申込期限 5月28日(金)まで

※定員になり次第受付を終了させていただきますのでご了承ください。

▶ 申込先・問い合わせ

健康増進課保健予防係
☎0977-84-3111
(内線362・363)



平成21年度ヘルスアップリーダー養成講座

日常生活の中に運動習慣を取り入れた健康づくりの普及啓発を行うことを目的に、昨年度は7人が受講しました。5月から10月までの計8回の講座を通して、運動の講義だけでなく実技を学び、全員が無事「由布市ヘルスアップリーダー」として認定されました。



参加者の声
健康に対する意識が高まりました!
長期に継続して学びたい!
ウォーキングをはじめました!
...など大変好評でした。



ヒブワクチン予防接種費用の一部助成のお知らせ

ヒブワクチンはb型インフルエンザ菌による髄膜炎、敗血症、肺炎、喉頭蓋炎などを予防するワクチンです。日本では年間1,000人近くの小児が感染しています。ヒブによる髄膜炎は0歳後半に多く、そのピークは生後9カ月で、5歳以上では極めてまれです。

※ヒブワクチンは「任意接種(保護者の判断で接種するかどうか決めるもの)」です。
接種を希望される方は接種の効果や副反応など、医師とご相談ください。

費用は全額自己負担となるため、由布市では接種希望者に費用の一部助成を行います。

1. 対象者

接種時に生後2カ月から5歳未満の由布市に住民票を有する小児

2. 市助成額

1回につき3,000円(1人最大4回まで)

3. 接種スケジュール

お子さんの月齢や年齢によって接種回数は異なります。

- 生後2〜7カ月未満 4〜8週間隔で3回、その1年後に1回
- 生後7カ月〜1歳未満 4〜8週間隔で2回、その1年後に1回
- 1歳〜5歳未満 1回のみ接種

4. 接種場所

由布市内の指定医療機関および市外ヒブワクチン予防接種実施医療機関

挟 間	
ごとう医院	097-540-7800
さとう消化器・大腸肛門クリニック	097-583-8050
新こどもクリニック	097-583-8277
庄 内	
おざきホームケアクリニック	097-582-0013
佐藤医院	097-582-3131
宮崎医院	097-582-0345
湯布院	
足立クリニック	0977-28-2226
岩男病院	0977-84-3101
日野病院	0977-84-2181
南由布クリニック	0977-85-5245

※由布市外の実施医療機関については各自でお問い合わせください。

5. 接種方法

要予約

※ワクチンの供給本数が限られているので予約してもすべに受けられない場合があります。

6. 助成方法

(1) 市内の指定医療機関で接種する場合

各医療機関の定める予防接種料金から、市助成額を引いた金額をお支払いください。

(2) 市外の医療機関で接種する場合

各医療機関の定める予防接種料金を全額支払い、後日、下記窓口にて助成額の請求を行ってください。

※必要書類 予防接種済証もしくは接種記録のある母子健康手帳・領収書・印鑑および振込先の口座が分かるもの

申請先・問い合わせ

●湯布院 健康増進課

☎ 0977-84-3111

●挟間健康センター

☎ 097-583-1111

●庄内保健センター

☎ 097-582-1111

看護週間

公開講座のお知らせ

高齢化社会における高齢者の新しいライフスタイルや地域社会のあり方が問われる時代になっています。そこで今回、活気ある長寿社会づくりに寄与するために、講演会を開催します。

老化のためと思われる心身の動きの低下や要介護状態の原因が実は生活不活発病であることが多いため、その予防・改善を研究している大川弥生先生をお招きしています。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時 5月24日(月)午後3時〜午後4時
場所 湯布院厚生年金病院教育室
内容 講演「生活不活発にならないために」

講師 国立長寿医療センター研究所

生活機能賦活研究部部長 大川 弥生 先生

●問い合わせ 健康増進課(湯布院庁舎)

☎ 0977-84-13111 (内線363)

移動献血のお知らせ

挟間ライオンズクラブのご協力で献血(400ml献血)が行われます。

献血へのご協力をよろしくお願ひします。



- 日時 4月20日(火) 午前10時〜午後1時
- 場所 由布市役所庄内庁舎
- 問い合わせ 大分県赤十字血液センター ☎097-547-1154

平成22年度

「合併処理浄化槽」設置補助金

申請の受付開始

「合併処理浄化槽」を設置する家庭に対して、補助金を交付するための申請を受け付けます。

■補助対象

- ・個人専用住宅の新築やトイレの改造などを行い、合併処理浄化槽を設置する人
- ・由布市内に住所がある人、または市外者で完成後住所変更できる人。(来年2月末までに設置完了予定の人)
- ・店舗などの併用住宅は、延べ床面積の2分の1以上が居住用であること。

の手続きをしてください。

- ・申請書は、環境課または各庁舎地域振興課窓口に用意しています。

【受付開始日】 4月1日(木)

②予算の範囲を超える時点で終了。必ず浄化槽を設置する前に申請を行ってください。

■補助金額

- ・5人槽相当(160㎡未満) 332,000円
- ・7人槽相当(160㎡以上) 414,000円
- ・10人槽相当(2世帯住宅、大家族住宅) 548,000円

③11人槽以上については、10人槽の補助額で打ち切りとします。

単独処理浄化槽

実態調査のお知らせ

近年、生活排水による環境汚染が問題となつていますが、この対策として、各地で水質汚濁防止のための施策が講じられています。この一環として、由布市においても、単独処理浄化槽についての実態調査をすることになりました。

この調査は、大分県が業者等に委託をして実施します。大分県から受託した業者等の調査員が訪問し、単独処理浄化槽の設置の有無等について調査(無料)をしますので、ご協力をよろしくお願ひします。

●問い合わせ●

大分県廃棄物対策課・一般廃棄物班
☎ 097-506-3126

■問い合わせ

環境課(湯布院庁舎) ☎0977-84-3111 (内線 524)
地域振興課(挾間庁舎) ☎097-583-1111 (内線 1227)
地域振興課(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線 117)

平成22年度

県民すこやかスポーツ祭

参加者募集

平成22年度県民すこやかスポーツ祭が、5月の休日に下記のとおり実施されます。

県民ならどなたでも参加できますので、あなたもさわやかな汗を流しませんか。

種目名	期日(曜日)会場	参加対象募集人数	参加料(保険料含)
ウォーキング	5月1日(土) 由布市湯布院B&G海洋センター	どなたでも100人	会員1人100円 一般1人200円 高校生以下1人100円
ウォーキング	5月9日(日) 由布市立湯平小学校	小学生以上300人	会員1人200円 一般1人400円 高校生以下1人100円
ゲートボール	5月15日(土) 由布市庄内総合運動公園多目的広場	小学生以上280人	1チーム1,000円
ソフトバレーボール	5月16日(日) 由布市挾間体育センター	18歳以上150人	1人500円

■問い合わせ スポーツ振興課 スポーツ振興係
☎0977-84-2133 (湯布院B&G海洋センター内)

第4回由布市社会福祉大会

地域福祉コミュニティ構築を目指して



3月25日、第4回社会福祉大会がはさま未来館で開催されました。多くの来賓や福祉関係者らが見守る中、ダイヤモンド婚(結婚生活60年)24組と、金婚(結婚生活50年)58組の夫婦や、社会福祉活動に貢献された方が表彰されました。工藤三治さん(庄内町)による受賞者代表謝辞に続いては、大分市宇曾山荘支配人の七瀬亭笑らく(本名・伊藤博昭)さんによる落語が披露されました。大分弁を使ったユーモアあふれる落語に、会場が笑いに包まれました。

市営特公賃住宅 入居者を 募集します

- 物件名および募集戸数
【物件名】市営鶴田第二団地1戸 (C-2)
【所在地】挾間町挾間
【住宅概要】
木造2階建て4LDK(1棟2戸建て)
【家賃】月額51,000円
・敷金：153,000円
・浄化槽使用料：月額1,050円
- 【申込受付期間】
4月12日(月)～4月23日(金)
※土曜日、日曜日を除く
※なお、申し込み多数の場合は抽選となります。
- 問い合わせ 建設課(挾間庁舎)
☎097-583-1111 (内線1124)

統計調査員を募集中!

由布市では、各種統計調査に従事していただける方(統計調査員候補)を募集しています。今年度は国勢調査の年でもあり、多くの調査員の皆さんが必要になります。

なお、応募者は調査員候補名簿に登録し、統計調査が実施される時に調査規模、調査区等に応じて調査員をお願いしています。

〈業務内容〉 調査対象を訪問し、調査票を配布・回収、整理等をしていただきます。

〈応募資格〉

①市内居住の20歳以上の方
②責任を持って調査業務を遂行していただける方

③秘密の保護をしていただける方

④税務・警察・選挙などに直接関係のない方

〈報酬〉

統計調査ごとに定められた「報酬」をお支払いします。

申請書に必要事項を記入し、ご提出ください。申請書は、総合政策課にあります(お電話いただければ送付します)。また、市公式ホームページからもダウンロードいただけます。応募は随時、受け付けています。

【申込先・問い合わせ】

総合政策課 統計係

☎097-582-1111 (内線222)

健康カレンダー

挾間

- 4月15日(木) 3歳児健診 (13:30～ 挾間健康センター)
- 4月21日(水) ポリオ予防接種 (14:00～14:30 挾間健康センター)
- 4月28日(水) 10～11ヵ月児健診 (13:30～ 挾間健康センター)
- 5月12日(水) 1歳6ヵ月児健診 (13:15～ 挾間健康センター)

ちびっこ広場 (9:30～11:30 挾間健康センター)
4月9日、4月16日、4月23日、4月30日
5月7日、5月14日、5月21日

庄内

- 4月16日(金) ポリオ予防接種 (13:30～14:00 庄内保健センター)
- 4月23日(金) 乳児健診 (13:15～ 庄内保健センター)
- 5月14日(金) 幼児健診 (13:15～ 庄内保健センター)

湯布院

- 4月 8日(木) ポリオ予防接種
(13:30～14:00 湯布院コミュニティセンター)
- 4月22日(木) ポリオ予防接種
(13:30～14:00 湯布院コミュニティセンター)
- 4月27日(火) 4～5ヵ月児健診
(13:00～ 湯布院コミュニティセンター)
- 5月19日(水) 1歳6ヵ月児健診
(13:00～ ゆふいん子育て支援センター)

休日在宅当番医

●内科・外科医

- 4/11 さとう消化器・大腸肛門クリニック(挾間)
☎097-583-8050
- 4/18 足立クリニック(湯布院)
☎0977-28-2226
- 4/25 岩男病院(湯布院)
☎0977-84-3101
- 4/29 ごとう医院(挾間)
☎097-540-7800
- 5/ 2 庄内診療所(庄内)
☎097-582-3600
- 5/ 3 日野病院(湯布院)
☎0977-84-2181
- 5/ 4 川崎内科(挾間)
☎097-583-5211
- 5/ 5 宮崎医院(庄内)
☎097-582-0345
- 5/ 9 ひろたクリニック(挾間)
☎097-583-5777
- 5/16 湯布院厚生年金病院(湯布院)
☎0977-84-3171

●歯科医

- 4/11 かわかみ歯科(挾間)
☎097-586-3418
- 5/ 9 小野歯科医院(庄内)
☎097-582-2200

商工会からお知らせ

「年金無料相談会」のご案内

挾間、庄内、湯布院の3商工会では、平成22年度の年金無料相談会を4月から開催します。年金に関する疑問や不安を解決するための相談会ですので、ささいな問題でもお気軽にご相談ください。なお、相談を希望される方は、相談日の5日前までにお申込みください。

開催地区	開催日	開催場所
挾間	奇数月の第3金曜日 10:00～15:00	挾間町商工会館
庄内	偶数月の第3金曜日 10:00～15:00	庄内町商工会館
湯布院	偶数月の第4金曜日 10:00～15:00	湯布院町商工会館

- 相談員 生野社会保険労務士事務所
生野 基氏(年金コンサルタント)
- 問い合わせ
挾間町商工会 ☎097-583-0235
庄内町商工会 ☎097-582-0094
湯布院町商工会 ☎0977-84-2445

消費者ホットライン
が開設されました!

誰もがより身近な消費生活相談へつながる全国共通の相談ダイヤル「消費者ホットライン」が開設されました。悪質商法、多重債務等に関わる相談業務を行っています。

ガイダンスに沿って、お住まいの郵便番号を入力していただくと、お近くの消費生活相談窓口につながります。

由布市では、商工観光課消費生活窓口または大分県消費生活・男女共同参画プラザ『アイネス』を選択でき、月～金曜日(祝日・年末年始を除く)につながります。

☎0570-064-370「守ろうよ、みんなを」

- ◎受付時間外の場合は、ガイダンスにより電話番号、受付時間の案内をします。
- ◎PHS、IP電話、プリペイド式携帯電話はご利用いただくことができません。
- ◎通話料金は、ガイダンスが流れている間はこちらませんが、相談窓口につながった時点からかかります。
- ◎生命・身体に重大な危害を受けた場合、またはその危険が切迫している場合などは、まずは警察・消防にご連絡ください。

- 問い合わせ 商工観光課 消費生活相談窓口
☎0977-84-3111(内線512)

大分エコライフプラザ情報

●再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を
無料でお譲りします～

申込期限 ● 5月2日(日) 正午まで

大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

抽選日時 ● 5月2日(日) 12:30～

※フリーマーケットも同時開催。

出店希望の申込締切は4月16日(金)です。

問い合わせ ● 大分エコライフプラザ
☎097-588-1410

今月の税/料

- 固定資産税 1期分
- 入湯税 4月期分(3月分)

納期限 平成22年4月30日(金)

スクールバス
由布市コミュニティバス

中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は運休および変更となります。ご利用の際はお間違えのないようご利用ください。

運休と変更のお知らせ

運休日		コース名	運休内容
4/22 (木)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター	13:45発、大学病院 13:55発、庄内庁舎 14:25発の各便
	湯平線	健康温泉館前	12:45発の便
	酒野線	大学病院	13:25発の便
4/23 (金)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター	13:45発、大学病院 13:55発、庄内庁舎 14:25発の各便
	塚原線	由布院駅前バスセンター	12:50発の便
4/26 (月)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター	13:45発、大学病院 13:55発、庄内庁舎 14:25発の各便
	湯平線	健康温泉館前	12:45発の便
	下話線	大学病院	13:30発の便
4/27 (火)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター	13:45発、大学病院 13:55発、庄内庁舎 14:25発の各便
	塚原線	由布院駅前バスセンター	12:50発の便
4/28 (水)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター	13:45発、大学病院 13:55発、庄内庁舎 14:25発の各便
	下話線	大学病院	12:10発の便

変更便

変更日	4/22(木) 4/23(金) 4/26(月) 4/27(火) 4/28(水)		
変更内容	スクールバス各コースの帰りの第1便の発車時刻が下記のとおり変更になります。		
コース名	始発バス停	発車時刻	
		変更前	変更後
湯平コース	由布院駅前バスセンター	水曜日以外 16:37	水曜日 15:37 ⇒ 12:52
塚原コース	湯布院中学校	16:40	15:15 ⇒ 13:00
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:26	15:26 ⇒ 13:01
大津留コース	庄内庁舎	16:32	15:32 ⇒ 13:07
朴木コース	挾間中学校	17:00	15:50 ⇒ 13:00

- 問い合わせ
(コミュニティバス) 総務部 総合政策課 ☎097-582-1111(内線226)
(スクールバス) 教育委員会 教育総務課 ☎0977-84-3111(内線235)
(由布高スクールバス) 教育委員会 中高一貫教育推進課 ☎0977-84-3111(内線202)

『ふるさとアルバム』 市報ゆふ

市報ゆふは前半と後半の2部構成。前半の「あらかしの森林通信」は市からのお知らせが中心で、後半の「YUFUcity 情報広場」は市内のイベントや話題などを中心に掲載しています。これからは皆さんに愛される“身近な情報誌”を目指します。



キ★ラ★リ★編★集

桜前線は、主にソメイヨシノが基準となっています。このソメイヨシノは、元々は一本の樹より接ぎ木によって増やされ、日本中に広まったとのこと。全国津々浦々にあるソメイヨシノは同じ個体であるとは驚きました。春を最も感じさせてくれる桜。一斉に咲いている桜や桜吹雪は美しく、毎年繰り返しながら季節の移り変わりを感じさせてくれます。止まることなく過ぎていく時を、大切に過ごさなければいけないと思います。(す)

皆さんはCDやカセットテープを買いますか？それとも曲をダウンロードしていますか？アメリカのニューヨーク市内では、多くのCDショップが姿を消してインターネットで欲しい曲をダウンロードするのが当たり前になってきているとか。洋楽が大好きな私にとっては、何だか寂しい気がしました☆先日行われた由布高校郷土芸能部とラメールジャズオーケストラの共演に感動♪若い人たちのパワーに圧倒されました。情報や娯楽がありふれている今、何かに熱中することは、とても大切だとあらためて実感しました。(ふ)

人の動き

- 総人口 36,550人(-63人)
 - 男 17,432人(-44人)
 - 女 19,118人(-19人)
 - 世帯数 15,149戸(+30戸)
- 4月1日現在()は前月比

発行元 由布市役所総務部総務課
〒879-5498 由布市庄内町柿原 302 番地
TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
http://www.city.yufu.oita.jp/
印刷：株式会社インタープリンツ

おんぼろは
市長
です
No. 51

文・首藤 奉文

みなさんこんにちは市長です。今日は3月28日、桜の花も満開を迎えようとしています。この朝はまず川西の「堰の元まつり」です。昔は川西地区最大の祭りとして多くの皆さんが取り組んでいたのですが、長くて途絶えていました。一昨年復活され、今年も年配の方や子どもたち、多くの皆さんが集まっていました。「昔を思い出しながらみんなで楽しんで下さいね」とあいさついたしました。

そのあいさつが終わると車をとばして挾間の未来館です。ここでは「はさま文化協会」によるチャリティー文化芸能大会が行われておりました。到着するとすぐに紋付き袴を着せられてカラオケ出場です。大好



▲写真は「はさま文化協会チャリティーショー」右から2番目の黄門さまが私です。

きな「山」を歌いました。これまでカラオケセットで歌っていたので簡単だと思ひ、この「山」を歌うことにしました。それは良かったのですが、カセットテープをいただき、いざ練習をしようとしたところ、演奏だけではとうてい歌えないことが分かりました。これは大変！明日の本番はどうなることやら...それから遅くまで必死の練習です。何とか無事に歌い終え、拍手をいただきホッとしました。

次は演劇「水戸黄門」に出演です。助さんに副市長、格さんに教育長、お銀に議長とすごいメンバーです。すべてスタッフ手作りの衣装を、慌ただしく着けてもらい、お化粧もしてもらって本番です。一度も練習していませんでしたので、セリフはカンニングペーパーです。何とかうまくごまかしていましたが、そのペーパーを落とす失態やら、人のセリフを取ってしまったりで大爆笑になりました。でも、みんなに喜んでもらったからいいかな。

それが終わるとお化粧を落として大分空港へ、16時の飛行機に乗って東京です。東京では人身事故とかで電車が遅れ、新橋のホテルに着いたのが夜8時前でした。遅い反省会を一人でいたしました。疲れたけれど、今年はずっとたりとみんなで花見がしたいなァー。

お知らせ▶隔月掲載している「包括だより」は、次号に掲載します。どうぞお楽しみに！

ゆふ



UFU

City情報広場

2010
4
APRIL
Vol.55

春
です

ハッピーバースデー / 由布高News
まちかどズームアップ
由布市文化財探訪
公民館からの学習情報
DEAR 図書館だより
みんなのひろば
YUFU春のおでかけ情報☀

写真は3月28日に開催された口ノ原桜祭り

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。



No.18

由布高 News

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索

4校生徒会でボランティア清掃 ～由布市中高合同交流活動～



由布市の連携型中高一貫教育として、すでに授業の乗り入れがはじまっています。生徒の交流として、由布高校と市内の3中学の生徒会で行えることを、今まで3回の「中高合同打ち合わせ会」で話し合いました。その結果、4校合同でボランティア清掃を行うことに決定しました。

3月13日(土)は向之原駅とその周辺を、3月19日(金)は天神山駅とトイレを、3月20日(土)は湯布院中学から由布院駅の間、および由布院駅の清掃活動をしました。

この交流活動は、各学校の生徒会活動を理解し、連帯感を高めること、清掃活動を通じて地域社会に感謝する心を養うとともに、地域社会に奉仕する態度を育てることを目的です。

3月20日は全県的に強風でしたが、1時間半かけてボランティア清掃を行いました。今後、4校の生徒会の交流の輪がさらに広がることを楽しみにしています。

75人の新しい旅立ち ～第55回卒業式～



3月1日(月)、由布高校体育館で第55回卒業式が行われました。平成21年度の卒業生は、平成19年の入学生です。男子40人、女子35人、計75人が、この春よりそれぞれの進路にすすみます。経済状況が厳しく求人数が少ない状況の中、大分大学を含めた進学率100%、また、大分県では唯一、全国でも110人しかいない海上自衛隊航空学生の合格者を含め、就職率100%を達成しました。この学年は神楽の日本一、ライフル射撃部での国体や全国大会の上位入賞、放送部の全国大会出場の主要メンバーとして大きく活躍しました。卒業記念品は、平成22年度の入学定員が4クラスと増えることから折り畳み椅子62脚が贈られました。

お知らせ

4月 8日(木)	始業式	4月14日(水)	課題考査
4月12日(月)	入学式	4月16日(金)	歓迎遠足
4月13日(火)	新入生オリエンテーション	4月24日(土)～26日(月)	1年生教育合宿

ハッピー4月バースデー

あなたが生まれた大切な日

4月の誕生花 *桜・スイートピー など

さとう たすく
佐藤 佑くん

平成20年4月2日生 狭間町来鉢

“たすくん”2歳のお誕生日おめでとう。これからもいっぱい遊んで元気にすくすく育てね。



たかおか りん
高岡 琳ちゃん

平成20年4月2日生 狭間町下市

元気印の2歳♡わくわくドキドキをありがとう。いっぱい話そうね♡



かわの の の は
河野 乃々華ちゃん

平成21年4月10日生 湯布院町川上

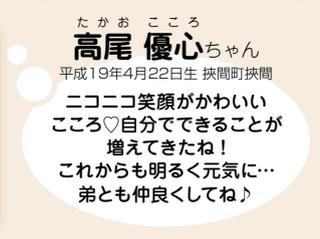
ニコニコ笑顔で周りを和ませてくれる“ののちゃん”。これからもお兄ちゃんたちと仲良く遊ぼうね♪



たかお こころ
高尾 優心ちゃん

平成19年4月22日生 狭間町狭間

ニコニコ笑顔がかわいいこころ♡自分でできることが増えてきたね！これからも明るく元気に…弟とも仲良くしてね♪



くらはし しんのすけ
倉橋 信乃介くん

平成20年4月20日生 庄内町野畑

おしゃべり上手な信乃介くん。家族みんな笑わせてもらっています。これからも元気にスクスク育てね。



しげふじ な な
重藤 那奈ちゃん

平成19年4月27日生 湯布院町川上

お誕生日おめでとう。いつも元気で優しい女の子でいてね。



※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総務課(☎097-582-1111 内線208)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします(先着順)。

⇒今月の「まちのスポットライト」はお休みします。

まちかどズームアップ

貢献

県農業賞優秀賞に廣渡農園

2月5日、第41回大分県農業賞が発表され、企業的農業経営の部で有限会社廣渡農園(挾間町小野)が見事優秀賞に輝きました。もともと東京で設計関連の会社に勤務していた廣渡さんでしたが、大分に帰ってから家業の水耕ねぎに挑戦し、家族らとともに11年間頑張ってきました。今回に受賞に際して、「多くの皆さんの協力で受賞することができました。今後も頑張っていきたい。」と感想を話してくれました。農業に新規参入する方たちの励みになったことでしょうか。受賞誠にありがとうございます。



ボランティア

ペットボトルのキャップに思いを込めて

2月26日、湯布院中学校生徒会の代表者らがジャスコ挾間店を訪れ、ペットボトルのキャップを届けました。これは、同校生徒会活動の一環として、生徒全員が協力して1年間かけて回収したもので、回収重量202.8kg(ポリオワクチン約50人分)にも上りました。これからも心のこもった活動を続けてください。



▲苦勞して届けました

▲後日届いた感謝状

名物

春到来! 辻馬車開き

3月1日、由布院駅内アートホールで辻馬車開きの神事が行われました。テープカットに続いて、桑野和泉由布院温泉観光協会会長が「滞在型温泉地由布院の象徴である辻馬車をこれからもよろしくお願ひします」とあいさつ。当日は悪天候の中でしたが、早速関係者らを乗せた第1便が出発しました。また、同駅構内ではつきたてのおもちが観光客らに振舞われました。なお、翌日の3月2日からは通常運行になっています。



▲安全を祈願して



▲三湯代表によるもちつき

魅了

大好き神楽! 体験交流会

3月6日、庄内神楽体験交流会がほのほの工芸館で開催され、市内外から神楽ファン22人が参加しました。参加者らは、はじめに神楽で使用する小道具の「御幣」を作り、実際に「五方礼始」の舞に挑戦!その後、実際に衣装を着て練習の成果を披露しました。庄内子供神楽座による神楽を楽しんだあとは交流会も行われ、神楽談義に華が咲いていました。来年度も開催予定ですので、ぜひあなたも参加してみませんか。



◀神楽体験で太鼓を演奏♪



▶ポーズも決まっていました

交流

映画を通して感動を共有

3月6日～7日、ゆふいんこども映画祭が湯布院公民館で行われました。優れた映画を子どもと大人と一緒に観賞することで、映画の感動を共有し、対話や交流を図る目的のもと毎年開催されているもので、今年で21回目を迎えます。涙あり、笑いありのラインアップ。さらにアニメ大国チェコで修業された、幸重善爾監督ゆきしげるんによるアニメ・ワークショップなども行われるなど、訪れた親子たちにとって大満足の2日間となりました。



体験

シイタケっておもしろい!

3月8日、由布市椎茸生産者協議会会員の田北忠行さん(庄内町龍原)の所有する山林で、シイタケの駒打ちや収穫の体験が行われました。当日は別府市内の平田保育園の園児らが訪れ、もぎ採ったシイタケでいっぱいになった袋を先生や友だちに見せて喜んでいました。もちろん、収穫した後はシイタケを炭火焼にして試食。とても楽しい時間を過ごしました。市内でももっとこのような取り組みが増えるといいですね。



快挙

市内酒造のどぶろくを高評価!

1月30日に東京都内で開催された「TOKYOどぶろくフェスタ2010」(株式会社酒文化研究所主催)で、湯布院町の菊池酒造(菊池三郎代表)の作品「どぶろく しらゆふ」が、見事優秀賞に選ばれました。3月11日には、菊池代表が庄内庁舎を訪れ、首藤市長に報告。香りが良くて味がおいしい点が高く評価されたそうで、「毎日、試行錯誤の繰り返しですが、受賞を機に農業法人目指して今後も頑張りたい」と受賞の喜びを話してくれました。



児童文化

読書の魅力や楽しさを伝えて

3月13日、ならねっ子まつりがはさま未来館で行われました。日本児童文学の父と称される「後藤檜根」を記念した祭りも3回目を迎え、子どもたちをはじめ多くの家族連れでにぎわいました。ステージでは市役所職員有志で構成された演劇部が、庄内神楽や学楽多塾子どもコーラス隊とともに、『カエルとお月さま』に収録されている代表作の一つ「ハトの歌物語」を題材に熱演。その他にも昔の遊び体験コーナーや押し花教室、読み聞かせグループによる「お話の部屋」など多彩な催しが行われました。パネル展示も好評でした!



昔懐かしい給食に大満足▶



防災

いざという時のために

3月14日、庄内町平石地区で災害時要援護者避難訓練が行われ、地元消防団をはじめ地区住民らが参加しました。大雨警報の発令により、同地区に避難勧告が発令されたという想定のもと、連絡体制や個別計画で作成した要介護援護者の避難支援の確認などを中心に行われました。また、救急救命講習会や非常食の炊き出し訓練なども行われ、訓練を通して参加者らは防災意識を高めていました。



▲リヤカーを使った避難支援



▲炊き出し訓練の様子



▲出演者の好演に大きな拍手!



▲ほっぽの会によるアトラクション



健康

温泉を活用した地域づくり

第11回ゆふいん健康温泉サミットが3月14日、市内外から約100人が参加して湯布院健康温泉館で開催されました。今回は「温泉は出会いの場」をテーマに、利用者の体験発表をはじめ、認知症キャラバンメイトによる寸劇や「体内時計と生活習慣」と題して岩男病院の後藤茂副院長による講演会などが行われました。また、午後には実際に水中運動を通して、音楽に合わせてアクアダンスをするなど楽しみながら健康づくりを実践しました。

共演

由布と雲南の発展の架け橋へ

3月22日、由布高校郷土芸能部とラメールジャズオーケストラによる特別公演がはさま未来館で行われました。前半は、島根県雲南市をはじめ全国的に活躍する中高校生によるビッグバンドの迫力ある演奏で観客を魅了し、後半は、郷土芸能部が「国司」と「大蛇退治」の2演目を舞いました。お待ちかねの共演では、名曲「セプテンバー」に乗せて郷土芸能部が演目「貴見城」を披露。次代を担う若者たちの見事な共演に、満員の会場からは大きな拍手と声援が送られました。



▲また来てくださいね♪

インタビューに応じるリーダーの佐藤さん (ラメールジャズオーケストラ)



訓練

地域の宝「文化財」を守るために

2月28日、国指定重要文化財「旧日野医院」(湯布院町川西)で、文化財防火訓練が行われました。当日は、大分大学附属病院に勤務する看護師4人が、浦田政秀市消防長より一日消防官として委嘱され、消防団湯布院方面隊第4分団の団員らと一緒に訓練に参加。主に消火器を使った初期消火訓練を行い、参加した地区住民らとともに防火意識を高めました。住宅火災警報器の設置をはじめ、日ごろから私たちが防火意識の高揚に努めたいですね。



▲消火器を使って消火!



▲ポンプ操作方法の説明

由布市文化財探訪

その.49

今回は挟間地区の
『鬼崎のスガメ石橋』を紹介します！

この市指定文化財の石橋は、『文化財探訪 24』で紹介した鬼崎の磨崖仏の近くにあります。別名「キンツジ橋」・「金槌橋」とも呼ばれ、スガメ石という地元で産出する石材を用いた単一アーチ橋です。橋の長さは5m、幅1.9m、橋の内側の高さ1.5m、橋の内側の直径3.3m、環厚(橋の厚さ)35cmを測ります。

アーチを構成する輪石は横からみると18本の角石を使っているように見えますが、細長く角柱状の1本に見える角石も1～3個の石材を用いて造られているため、全部で33個が数えられます。また、左岸と右岸を結ぶ直線上に橋の中央部の最高点が位置するように設計されていて、輪石がそのまま路面となっています。橋の両端の側面には壁石が築かれていますが、ここには土を穴埋めし、橋全体がなだらかな坂道となるように工夫されていて、円滑に往来できるよう配慮されています。

この橋がいつ架橋されたのかはよくわかっていませんが、国土交通省の「河川伝統技術データベース：分類別リスト【橋】」には、「18世紀代」・「江戸時代の架設とされる」と記載されています。国内有数の年代の古さであり、大分県内はおろか九州管内でも最も古い時期に属するものですが、江戸時代後期のものと見るほうがよさそうです。

熊野宮神社、鬼崎の磨崖仏のある鬼崎地区と田野小野・同尻・芝尾地区も、どちらも大字鬼崎で、肥後街道・飛脚街道が通じていたとも伝えられることから、昔は重要な交通路の一つとして、往来が盛んであったものと考えられます。



▲鬼崎スガメ石橋

●次回紹介は…

湯布院地区の「源氏蛭の生息地」を紹介します。お楽しみに！

『民話 風邪なおし大日様』

挟間地区鬼崎には、次のような言い伝えが残っています。

田野小野から、山田に行く道ん途中、坂本さんの畑の隅に、よう見らんとわからん、小さな大日様が道路を背にして、ポツンと座ってござる。こん大日様は、昔はこんもりした林ん中にござったそうな。そん大日様は、いつごろ、誰がお祀りしたんか、村のお年寄りに聞いてんわからん、だーれも知らん。農面道路をあけるとき、坂本さんが、今ござる所に移し替えたところ、大日様がござる土の中から天保六文銭がたくさん出たということから、150年以上前からござったんじゃろう。

こん大日様は、風邪引きなおしに、えろう御利益があるちゅうて、村の人はもちろん、近郷近在からお参りにくる人が絶えんかったという。六文銭は、そんときお参りした人がお賽銭として大日様にあげたもんじゃろう。御利益を受けち、風邪を治した人々は、お礼参りとしち、赤飯を炊いち



▲風邪なおし大日様

大日様にお供えしたそうな。そん赤飯も、炊いただけみんな残らず握って、お供えをするちゅう習わしがあつたそうな。村ん子どもたちは、お礼参りにやちくる人を見つけると、大日様の近くの木陰に隠れち見守り、お礼参りの人が立ち去るとワーッと飛び出し

ち、大日様にお供えした赤飯の握り飯を、争って取り合ったそうな。

こんお供えをした赤飯を食ぶると風邪は引かん、という言い伝えがあつちの、親たちも、お供えを取るこつを黙ち見ちよつたそうな。そんころの思い出は、50歳過ぎた村ん人たちにやまだ残ちよつと。

今でん、時々お参りにくる人もあるそうじゃが、今のお供えは、お菓子じゃそうな。

『挟間町の伝説と民話 古人より 第2集』より

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内線226)

ひろげよう学びの輪

公民館からの学習情報 vol.12

学び(生涯学習)の拠点である公民館の情報を、毎月このコーナーで紹介しています。あなたに役立つ学びの情報が、きっとあると思います。

問い合わせ

由布市教育委員会 生涯学習課
TEL.0977-84-3111 FAX.0977-85-2643
e-mail:shogai@city.yufu.oita.jp

庄内公民館からのお知らせ

庄内公民館まつり



3月7日(日)、第5回庄内公民館まつりが開催されました。当日は「ぼっぼの会」や「フラ・モキハナ教室」がステージで日ごろの練習の成果を披露し、会場内には華道・短歌・俳句・書道教室の皆さんによる作品が展示されました。また、由布高校郷土芸能部による神楽も披露され、出演者や参加者を含めて約190人が集いました。

狭間公民館からのお知らせ

はさま未来館まつり



3月14日(日)、第10回はさま未来館まつりが行われ、ステージの部に28団体、約440人が出演しました。一方、展示の部では12団体の素晴らしい作品が展示されました。また、第10回特別プログラムとして今回「馬との出会い体験コーナー」を設置するなど、未来館は1日中たくさんの人でにぎわいました。

湯布院公民館からのお知らせ

教室・講座の受講生を募集します

教室名称	①健康料理教室	②健康体操(3B体操)教室	③切り絵教室
日時	毎月第3水曜日 10:00~13:00 全9回開催	毎月第2火曜日 13:00~15:00 全9回開催	毎月第2木曜日 10:00~12:00 全9回開催
場所	調理室	視聴覚室	中会議室
受講料	3,000円/年	1,000円/年	1,000円/年
その他	食材費は受講者で負担	なし	道具と教材は受講者負担

※以下①~③共通事項

- 対象者 由布市在住の方 ●申込期限 5月14日(金)
- 定員 各20人 ●申込方法 電話にて、湯布院公民館までお申込みください。
- 決定方法 申込多数の場合は抽選。湯布院町在住者を優先させていただきます。
- 申込先・問い合わせ 湯布院公民館 ☎0977-84-2604

公民館に集まろう! 学びの達人たち⑨

生け花教室(川西地区公民館)

現在教室生は7人、指導者は生嶋佐企子先生(湯布院町川西)、流派は池坊という平成8年からスタートした伝統ある生け花教室です。毎月第2・4火曜日(年間20回)午後7時30分から行っています。皆さんも花のある生活を楽しみませんか?お問い合わせは、川西地区公民館(☎0977-84-5022)までお願いします。



DEAR デア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

国民読書年

3月号でもお知らせしましたが、今年は「国民読書年」です。「政官民協力のもとで、国をあげて文字・活字文化振興のためにあらゆる努力を重ねる活動を行う」と衆参両院で決議されました。決議には、「文字・活字文化を受け継ぎ、さらに発展させ、心豊かな社会の実現につなげていくことは、今の世に生きる我々が負うべき重大な責務」と明記されています。

市立図書館では、読書活動をより拡大するために蔵書の充実と提供に努力します。

ブックポスト(時間外返却ポスト)をご存じですか?

市内各図書館には、「ブックポスト」が設置されています。開館時間内に本を返すことができない時にご利用ください。ただし、大分県立図書館など他館の本、紙芝居、付録のCD類、雑誌はブックポストには返却できませんので、お気をつけください。設置場所や利用時間等は図書館によって異なります。ご確認の上、ご利用ください。

由布市立図書館

- ◆場所 未来館1階北側入口
未来館3階入口横
- ◆利用時間
1年中、24時間利用できます。

庄内図書館

- ◆場所 庄内公民館ロビー
- ◆利用時間 8:30~17:00
水曜日のみ8:30~22:00
年末年始・祝日・公民館休館日は利用できません。

湯布院図書館

- ◆場所 湯布院公民館ロビー
- ◆利用時間 9:00~22:00
土・日・祝9:00~17:00
年末年始は利用できません。



第52回「こどもの読書週間」たんけんしたいな本の森 2010.4.23~5.12

今年で52回目を迎える「こどもの読書週間」が始まります。標語にもありますが、図書館はまさに「本の森」です。この森には、知識や夢や遊びなどがぎっしり詰っています。「本の森」を探検してみてください。きっと何かが見つかることでしょう。

「こどもの読書週間」に寄せて企画展を行っています。

由布市立図書館「楽しいしかけ絵本の世界」

ページをめくるたびにワクワク、ドキドキ! いつもは書庫で大切に保管されている「しかけ絵本」を展示しています。

湯布院図書館「復刻 世界の絵本館(オズボーン・コレクション)」

イギリスのエドガー・オズボーンが収集した児童書の中から、復刻された35冊を展示しています。



後藤櫓根記念第3回「ならねっ子まつり」

3月13日(土)に開催された「ならねっ子まつり」は子どもを主体として催されました。大人は童心にもどり、子どもは劇や遊びなどを満喫し楽しい一日を過ごしました。

◀「由布市読み聞かせの会」によるおはなし会

4月のテーマ展示

- ・由布市立図書館 「新」
- ・庄内図書館 「お花」
- ・湯布院図書館 「出会い」
児童のコーナー 「出会い」

4月のカレンダー<3館共通>

休館日

<http://library.yufu-city.jp/> mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月休館日 3日(月)・4日(火)・5日(水)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・25日(火)・31日(月)

おはなし会

- 由布市立図書館 第3水曜 第4土曜
4月21日(水)・24日(土)
5月19日(水)・22日(土)
- 庄内図書館 第3日曜
4月18日(日)
5月16日(日) 読書まつり
- 湯布院図書館 第3木曜
4月15日(木)・5月20日(木) 野外

開館時間

- 由布市立図書館・湯布院図書館
火~金 午前10時~午後6時
土・日 午前10時~午後5時
- 庄内図書館
火~日 午前9時~午後5時

休館日(3館共通)

毎週月曜日・最終火曜日・祝日・年末年始

新着図書一覧表

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般 020.4 ミ	書物の変ーグーベルグの時代ー	港 千尋	湾曲 188.5 シ	ボクは坊さん。	白川 密成
一般 291.0 ニ	日本桜の名所100選		ヤング Y783 オ	オシムからの旅	木村 元彦
一般 319.2 ミ	中国ひとり勝ちと日本ひとり負けはなぜ起きたか		郷土 H290 ニ	日本の名湯100選	
一般 378 ハ	発達障害の子どもの心がわかる本		郷土 H914 ス	夢の抜け口 杉本 秀太郎・著 甲斐 扶佐義・写真	
一般 442.3 ウ	宇宙画像2010	田村 元秀	健康 S491.3 コ	痛みと鎮痛の基礎知識 上・下	小山 なつ
一般 451.2 イ	最新天気図の読み方がよ〜くわかる本		くらし 527 テ	低予算で実現!! エクステリア成功実例	
一般 582.3 ニ	Wordのストレス解消読本	西上原 裕明	くらし 596.3 タ	ご飯が炊けるまでに一汁三菜	田村 隆
一般 913.6 オ	存在という名のダンス 上・下	大崎 善生	絵本 E オ	おかあさんだいじょうぶ?	黒井 健
一般 913.6 サ	象牙色の賢者	佐藤 賢一	絵本 E ケ	けがをした恐竜ー化石が語るティラノサウルスの話ー	
一般 913.6 ヤ	夢曳き船	山本 一力	絵本 E ト	トマスと図書館のおねえさん	
一般 914.6 ト	「マイナス」のプラス	外山 滋比古	しらべ 070 ジ	情報を整理する新聞術	岸尾 祐二
一般 915.6 シ	世界どこでもずんがずんが旅	椎名 誠	しらべ 783 イ	W杯(ワールドカップ)をたたかうボール	
一般 933.7 ア	ベヴェアリー・クラブ	ピーター・アントニイ	児童 913 シ	海のシルクロード	庄野 英二
趣味娯楽 P783.1 ミ	ミニバスケットボール基本・練習・コーチング		児童 943 ピ	ミシェルのゆううつな一日 マルティナ・ヴィルトナー	
一般 385.6 シ	葬式は、要らない	島田 裕巳	一般 913.6 セ	僕の明日を照らして	瀬尾 まいこ
一般 596.4 フ	男のやせ弁	藤井 恵	一般 913.6 マ	老人賭博	松尾 スズキ
一般 913.6 ウ	天地明察	沖方 丁	一般 914.6 フ	人間の器量	福田 和也
一般 143.5 カ	くらべない幸せ	香山 リカ	くらし 290.9 カ	海外赴任ガイド 2009年度版	JCM/編
一般 726.1 ム	ゲゲゲの女房	武良 布枝	北側窓 019.5 シ	小児科医が見つけたえほんエホン絵本	
一般 913.6 オ	兇弾	逢坂 剛	児童 933 マ	魔法少女レイチェル 3・4	クリフ・マクニッシュ

司書おすすめの一冊! ほか多数

『日本霊異記の世界 説話の森を歩く』三浦 佑之 著 913.3/ミ 一般コーナー

古典はどうも…と思っている方も、一歩踏み込むとおもしろさにハマるかも知れません。平安時代初期に書かれた日本最古の仏教説話ですが、“あの世からもどった人”の話や“地獄を語る人びと”の話など、のぞいて見たくなるような世界が広がっています。ご一読ください。 **茶々**



『何とかなるさ! ママは宇宙へ行ってきました』山崎 直子 著 289.1/ヤ 一般コーナー

女性宇宙飛行士である著者は、壁に直面した時「何とかなるさ!」と自分に言い聞かせ乗り越えて来たそうです。仕事、夫婦関係、子育てなど、私たちにも共通する悩みを克服していく彼女の姿に勇気を貰えます。もちろん、宇宙の好きな方にもおすすめです。 **なつば**



『女性のつらい症状は「首」で治る』松井 孝嘉 著 S493.6/マ 健康コーナー

首のこりが原因の病気は、女性に圧倒的に多いのだそうです。慢性疲労、頭痛、冷え・のぼせ、めまい、ドライアイ、多汗症、気分の落ち込みなどの症状がある方は、ぜひこの本をお読みください。予防と治療法まで解説しています。 **眠眠**



『伝承農法を活かすマンガでわかる家庭菜園の裏ワザ』

木嶋 利男 著 626.9/キ 湾曲コーナー

59の伝承農法をマンガで分かりやすく解説します。トマトの収量を増やす。きゅうりをみずみずしく、まっすぐ育てるなど。野菜づくりに自然のしくみを取り入れて今までよりもっと元気な野菜を育てましょう!! **春**



『15歳の日本語上達法』金田一 秀穂 著 Y810/キ ヤングコーナー

大人への第一歩を踏み出す15歳に、人生の大先輩が贈る「15歳の寺子屋」シリーズ。今回は、金田一先生が分かりやすく教えてくれる日本語上達法です。「言葉」の大切さを実感する一冊です。 **幸**



『かのかちゃんとマドレーヌ夫人』万城目 学 著 一般 913.6/マ 庄内図書館

元気いっぱい女の子・かのかちゃんと、外国語を話す優雅な猫・マドレーヌを中心に、キラキラした日常を描いた心あたたまる物語。ファンタジーの要素がスパイスとなっており、感動的な結末につながっています。 **むぎ**



『言葉がけ』ひとつで子どもが変わるー子育ての50の「困った」に答える本ー

原坂 一郎 著 くらし 379.9/ハ 湯布院図書館

男性保育士の先駆者でもある作者ならではの1冊。子育ての中で困った時、子どもさんにかける言葉を、NG言葉・OK言葉にわけて具体的にアドバイスしています。もっと早くこの本を読んでいたら…と後悔してしまいました。 **朗**



HOT LINE

みんなのひろば

由布市総務課秘書広報係
☎097-582-1111 内線208

試験

危険物取扱者試験

日時 6月27日(日) 午前10時～

場所・種類 日本文理大学【甲種・乙種(4類以外のすべて)・丙種】、大分大学【乙種第4類のみ】、別府青山中学校【甲種・乙種(全類)・丙種】

受付時間 4月21日(水)～5月10日(月)

願書配布場所

県消防保安室、県内各消防本部など

願書提出先・問い合わせ

(財)消防試験研究センター

大分県本部 (☎097-537-0427)

調理技能審査・技能検定期試験

本試験は、調理師のステップアップのため、昭和57年に国家試験として設けられた制度です。合格者には、厚生労働大臣から「専門調理師」・「調理技能士」の称号および調理師養成施設の教員資格が与えられます。

実施調理作業 すし料理、中国料理、給食用特別料理

実技試験日 7月24日(土)～8月20日(金)の間で(社)調理技術技能センターが別途指定する日

学科試験日 7月30日(金)

受付期限 5月7日(金)

【受験案内および受験申請書の請求期限は4月26日(月)です。(消印有効)】
※受験資格、場所等詳細についてはお問い合わせください。

問い合わせ (社)調理技術技能センター 調理技術審査・技能検定期試験担当 (☎03-3667-1867/FAX03-3667-1868)

ホームページ <http://www.chouri-ggc.or.jp>



相談

市無料相談のご案内

日常の困りごとや分からないことなど、ぜひ専門の相談員さんにご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。



相談内容	場所	相談開催日	開催時間
行政相談	はさま未来館	毎月第1土曜日 ※次回は5月1日	午前9時～正午
	庄内庁舎	毎月18日 ※次回は4月19日	午前10時～午後3時
	湯布院庁舎	毎月第3水曜日 ※次回は4月21日	午前10時～正午
不動産相談	庄内庁舎	毎月第1月曜日 ※次回は5月10日	午前8時30分～正午
法律相談	庄内庁舎	毎月第3水曜日 ※次回は4月21日	午後1時30分～午後4時

◎相談日が休日の場合、翌平日に行います。

問い合わせ

総務課 (☎097-582-1111 内線211)

無料相談会

日時 4月21日(水) 午後1時～午後4時

場所 県行政書士会 (大分市城崎町 県住宅供給公社ビル3階)

内容 遺言・遺産相続・法人設立・車の登録など

問い合わせ 大分県行政書士会事務局

(☎097-537-7089)

募集

大分県専門職産育休サポーターの募集

県では、県の本庁および県内地方機関において、育児休業等を取得する職員の代替職員として勤務する専門職の臨時職員採用候補者名簿への登録希望者を募集します。

募集職種は保健師、獣医師、薬剤師、化学、農業、畜産、林業および水産で、随時募集中です。

応募書式等は県のホームページに掲載のほか、県庁人事課や県の各振興局等でも配布します。

問い合わせ

大分県人事課 (☎097-506-2311)

ホームページ(<http://www.pref.oita.jp/soshiki/11200/senmonsyokusannkyuusapo-ta.html>)



「おおいた学びの輪」 推進事業受講生募集！

県立社会教育総合センターでは、昨年度から実施している「おおいた学びの輪」推進事業の今年度主催講座の受講生を4月21日(水)から5月31日(月)の期間に募集します。

なお、旧事業の「おおいた県民アカデミア大学」の受講手帳をお持ちの方は、本事業の受講手帳としても利用できます。

ぜひご受講ください。

提供講座と学習内容 ①生涯学習支援リーダー養成講座：多様な学校支援のあり方や、地域でさまざまな体験学習を提供するための手法や連携のあり方について学びます。②現代学講座：地域の活性化や県民の生活文化向上に関する現代的課題について学びます。③ふるさと学講座：ふるさと大分に関する内容について学びます。※ふるさと学講座の一部は、インターネットで学ぶことができます(無料)。

受講料 ①無料、②および③は5,000円

開講期間 平成22年7月～平成23年1月まで
→事業や講座の詳細を掲載した受講案内冊子は、4月中旬に由布市教育委員会や各公民館、または下記で配布する予定です。

申込先：問い合わせ 県立社会教育総合センター
(☎0977-22-7763)

教室・講習会

前期陶芸入門教室

初心者を対象とした陶芸技術を学ぶ講座です。世界でひとつだけの陶器を作ってみませんか？

期間 毎週木曜日の午後1時～午後4時30分
(5月6日～9月30日の間20回)

場所 川西地区公民館(湯布院町中川)

講師 中西重昌さん(湯布院町在住)

受講料 2,000円(別途材料費がかかります。)

申込方法 ハガキまたは電話でお申し込みください。

申込期限 4月23日(金)

※場合により抽選します。

申込先・問い合わせ 川西地区公民館
〒879-5104由布市湯布院町中川1358-1
(☎0977-84-5022)



調理師試験準備講習会

日程 ①5月25日(火) 午前10時30分～午後5時および5月26日(水) 午前10時30分～午後3時30分

②6月2日(水) 午前10時30分～午後5時および6月3日(木) 午前10時30分～午後3時30分

場所 ①県教育会館201研修室

②別府ビーコンプラザ3階

申込方法と受講料 当日、会場にて申込書に記入し、受講料9,000円を添えて申し込みください。※科目や受講資格など詳細はお問い合わせください。

問い合わせ (社)大分県食品衛生協会
(☎097-532-0081)

無料で職業訓練～生活費も支給します～

雇用保険を受けられない方であっても、受講料無料で職業訓練が受けられます。さらに、一定の要件を満たす場合は、訓練期間中に生活費の給付(毎月10万～12万円)も受けられます。



主な訓練科目には、医療事務科、ビジネススキル養成科、税務会計科、ITベーシックスキル科、介護福祉科などがあります。

※詳しくは大分労働局ホームページをご覧ください。
ホームページ

(<http://www.oitaroudoukyoku.go.jp/>)

問い合わせ

ハローワーク大分 (☎097-534-8684)

JICA春ボランティア「体験会&説明会」

「青年海外協力隊」「シニア海外ボランティア」を募集しています。「体験会&説明会」を開催しますので、興味のある方はぜひご参加ください。

《青年海外協力隊》

日時 4月14日(水) 午後7時～

《シニア海外ボランティア》

日時 4月15日(木) 午後6時30分～

※場所はいずれもコンパルホール305会議室です。

問い合わせ 独立行政法人国際協力機構九州国際センター(JICA九州)市民参加協力課ボランティア班 (☎093-671-8349)

ホームページ (<http://www.jica.go.jp>)



第31回 由布岳山開き祭

とき 5月9日(日)

ところ 由布岳正面登山口

内容◆安全祈願祭、記念品、豚汁の配布、
自衛隊音楽隊演奏



庄内神楽定期公演

とき 5月15日(土)
18:00~21:00

ところ 庄内総合運動公園神楽殿

出演 庄内子供神楽座
平石神楽座

入場料 300円(高校生以下無料)

内容◆今年で19年目を迎える庄内神楽定期公演。5月から10月までの毎月第3土曜日(8月は第2土曜日)に公演を行っています。

第131回 湯平温泉まつり

とき 5月15日(土)~16日(日)
※献湯祭は15日の午前11時から行われます。

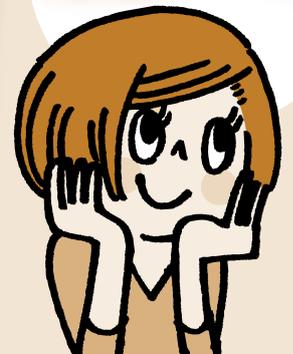
ところ 湯平温泉

内容◆稚児行列、子ども相撲大会、源流太鼓、舞踊ショーなど

※詳細は湯平温泉観光案内所(電話097-7-86-2367)までお願いします。



YUFU
春
おで



第60回 ゆふいん温泉まつり

とき 4月18日(日) 11:00~20:00

ところ 新町由布見会場
花の木会場・温湯会場

内容◆由布市キャンペーンレディ発表、わいわい道中行列、お湯かきレースなど
※雨天時は湯布院公民館大ホールで開催します。

車両通行止め区間

18日(日) 10:00~22:00
花の木通り(乙丸本町線)

車両通行止め区間

18日(日) 7:00~22:00
由布見通り(県道鳥越湯布院線)



あなたも楽しい
ゆふいん温泉まつりに
参加しませんか?

募集

- ①ゆふいん温泉まつり実行委員さんを募集します!
- ②お湯かきレース参加者を募集します!
※ただし6人1組でお申込みください。
- ③おしくらまんじゅうの参加者を募集します!
※5人1チームで参加(必ず女性が1人以上参加)してください。また参加は13歳以上の方をお願いします。
- ④フリーマーケットの出店参加者を募集します!
《申込先・問い合わせ》商工観光課 ☎ 0977-84-3111

第31回 黒岳山開きとシャクナゲ観賞登山

とき 4月29日(祝) 8:30~

ところ じろそ村キャンプ場(庄内町阿蘇野)、黒岳

内容◆安全祈願祭、もちまき、シャクナゲ観賞登山、トレッキング
※登山者へ豚汁のサービスもあります。



の
かけ
情報